

おすわり一発攻略を 科学する

[おすわり一発攻略、その理論と具体的な
立ち回り方法]

大市民



■著作権について

このファイルは、著作権法で保護されている著作物です。
使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

■使用許諾契約書

本契約は、本ファイル入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本ファイルを甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第1条本契約の目的

乙が著作権を有する本ファイルに含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条禁止事項

本ファイルに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本ファイルから得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。

第3条契約の解除

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第4条責任の範囲

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

<目次>

「おすわり一発狙い」での立ち回りとは、そもそもどういうものか? P3

何を基準に台選びをするのか? P5

おすわり一発狙いでの具体的な立ち回り方法 P7

- ・ 10台に1台ヒットすれば上出来 P7
- ・ 一つのホールでの投資金額は平均5,000円程度がベター P8
- ・ おすわり一発狙いは大当たり終了後即ヤメが原則 P10
- ・ おすわり一発狙いは連チャンで勝つ P13
- ・ おすわり一発狙いは等価交換店、ミドルスペック以上の機種で P16

【特別実践レポート】おすわり一発実験室～谷村ひとし氏に挑戦 P18

「おすわり一発狙い」での立ち回りとは、そもそもどういうものか？

いろんな意味でもっともリスクが少なく、そして空いた時間を使って、どこのホールでも実践できるのが、おすわり一発狙いの良いところです。

この「おすわり一発」という言葉は、パチンコ漫画家で有名なドンキホーテこと「谷村ひとし氏」の造語だったと思いますが、彼は私よりもっとも尊敬するパチンカーの一人です。

かつてはネット上で彼のことを非難する人間も少なくなく、「あんなに座ってすぐに大当たりを何度も引くワケがない！」という意見も少なからずありました。

しかし私からしてみれば、彼レベルのおすわり一発の頻度を達成することは、さほど難しいことではありません。

彼はミドルスペックや MAX タイプの機種だけを打っていき、平均初当たり確率は $1/250 \sim 1/300$ をキープしています。そして平均連チャン数がそこそこの数字が出ていけば、パチンコは十分に勝てるギャンブルなのです。

これは、“おすわり一発狙い” だろうが、他の立ち回り方法だろうが考え方は同じで、ある程度のレベルの「平均初当たり確率」と「平均連チャン数」がキープ出来てさえいけば、あとは打つ時間に比例して収支も大きくなるというだけの話です。

そして、谷村ひとし氏が毎年 200 万円～300 万円の収支を叩き出している秘密は、あれだけ多くのパチンコ雑誌に漫画を連載しながら、パチンコに毎月膨大な時間を費やしているからです。

また、彼の本当に凄いところは決してその収支額などではなく、“おすわり一発狙い” というたった一つの立ち回りを、15 年以上も続けているところだと私は思います。

これだけ巷では「ボーダー理論」だの「ホルコン攻略」だのといろいろなパチンコ攻略についての憶測が飛びかっている中で、自分が信じた立ち回りを終始一貫、貫き通すということは並大抵のことではありません。だから私は彼に心の底から敬意を払っていますし、本当に凄い人だと思うのです。

さて、ではその「おすわり一発」を狙った立ち回りですが、その勝てる根拠をまずは説明しましょう。

今のパチンコには抽選の偏り（これを波、あるいはあえて“設定”という言葉を使ってもかまいません）が存在すると仮定します。

そこで、大当たりを引く可能性が少しでも高いと思われる状態の台だけを少額ずつ打っていくことにより、長期で見た場合の初当たり確率が基本スペックの初当たり確率よりも高い数字を出そうというのがこの立ち回り方法のキモです。

そして、1台を少額ずつ打っていくという行為の意義は、まず第一に、その台の動きを観察し、見込みの無い台への投資額を極力減らすことにあります。

その他にも少額ずつ打つことの意義は非常に多くあるのですが、それは後述するとして、ここでは少額ずつ打っていくという行為について少し補足しておきます。

おすわり一発狙いについて、「パチンコは座って最初の数十回転が大当たりを引く確率が高い」と思っている方も多いのではないのでしょうか？

というのは、よくインターネットなどで、「パチンコメーカーは遊技客の射幸心を煽るために、座ってすぐに大当たりが来やすいようなプログラムになっている」などと書かれているのを目にするからです。

ですが、実際は全くそんなことはありません。

もし本当にそんなプログラムが組まれているとすれば、片っ端から1台に千円ずつ打っていくだけで、パチンコは攻略できてしまうこととなります。

でも実際にそれをやったことがある人ならわかると思いますが、それだけでトータル収支がプラスになるほどパチンコは甘くありません。

そんなのは単なる「乱れ打ち」であって、打てば打つほどマイナス収支が膨れ上がるだけの無謀な行為です。

ですので、1台に少額ずつ打っていくという行為は、それだけで「平均初当たり確率」が高くなるものではないということをまずは認識して下さい。

あくまでも「見込みのあると思われる台」だけを選択して打っていくということを徹底しなければ、全く意味が無いということです。

何を基準に台選びをするのか？

おすわり一発狙いでの立ち回りでは、一体何を基準に打つ台を判断すべきなのでしょう
うか？

見込み台と思われる台のみを打っていくというのは先に述べた通りですが、ではその見込み台であると判断する基準について、ここでは説明します。

基本的に「おすわり一発狙い」での立ち回りでは、そのホールやシマの出玉設定、放出時間の存在を前提として台を選びます。

つまり、設定が良いと思われるホールやシマで、周囲に大当たりしている台が存在する時間帯に打てば良いということです。

このことを書くと、「ホルコン攻略なのか？」と思う人もいらっしゃるかもしれませんが、私はあえて「ホルコン攻略ではない」と言っておきます。ホルコン攻略というのはどれもこれも同じような内容であり、例えば以下のような理論が展開されています。

「パチンコ台は4~6台を1グループとし、大当たり信号が発信されると、その規定の大当たり数が全て消化されるまでそのグループ内を大当たりが巡回する。そしてその大当たりが移動するのは大当たり終了後、あるいは時短中、または時短終了直後であるので、その移動するタイミングを見計らって打ち出せば良い。なお、シマ設定が良い場合は同グループでの2台同時当たり、3台同時当たりもあり得る。」

以上がよくある「ホルコン攻略」の代表的(?)な立ち回りなのですが、少し調べればネット上にもホルコン攻略は腐るほど出てきます。

そして、こういったホルコン攻略を目にするたびに私は、「ややこしいなあ・・・。」と思うのです。

そして不思議なことに、これだけネット上にホルコン信者が氾濫し、「我こそはホルコン攻略の第一人者である。」と自ら宣言しているような人さえいるにもかかわらず、実際にホルコン攻略で毎月何十万円も稼ぎ続けている人の話は聞いたことがありません。

勘違いしないで欲しいのですが、私は「ホルコン攻略なんて効果が無い」と言っているわけではありません。

ホルコン攻略で実際にパチンコで勝っている人はたくさん存在すると思います。

しかし彼らの言うことを聞いていると、何だかパチンコホールの大当たりシステムの解明をすることが目的になっていて、それが生きがいになってしまっているような人さえいるような気がするのです。

そしてそのシステムの解明はいまだに完了しておらず、おそらく今後も完全に解明されることはないでしょう。

もし本当に出玉設定の出来るホルコンがホール内の全ての台の大当たりを管理しているとしても、その仕組みは時代とともに常に進化しているはずであり、個人がその進化とイタチごっこすることに果たして意味はあるのでしょうか？

それでも月に百万円くらいコンスタントに稼げるのであればまだ意味があるでしょうが、苦勞して収支は月に 20 万円ほど、悪い時はトントンが精一杯・・・であれば、普通におすわり一発狙いでの立ち回りで十分達成できるレベルです。

それだったら、わざわざ苦勞してストレスのかかるパチンコを打たなくても、気軽に楽しくパチンコを打ち、それで勝つ方がよほどいいと思います。

また、先ほど「ホルコン攻略の効果が無いと言っているわけではない」と書いたのは、それがおすわり一発狙いでの立ち回りに似たところがあるからです。

つまり、おすわり一発狙いでの台選びの基準である「設定が良いと思われるホールやシマで、周囲に大当たりしている台が存在する時間帯に打つ」というのは、結果的にホルコン攻略と同じような立ち回りになるのです。

そしてどちらの立ち回りをしたとしても、「平均初当たり確率」と「平均連チャン数」は私の経験上、そんなに変わるものではありません。

そのことから、ホルコン攻略のように面倒臭く、周囲からも怪しまれるような立ち回りをする意味は、私は全くないと思うのです。

おすわり一発狙いでの具体的な立ち回り方法

【10 台に 1 台ヒットすれば上出来】

簡単なようで、意外と繊細な立ち回りが必要とされるのが「おすわり一発狙い」での立ち回りです。

というのは、この「おすわり一発狙い」での立ち回りでもっとも大事なことは、「見切り」にあるからです。

どういうことかというと、「おすわり一発狙い」だろうと他の立ち回りだろうと、基本的な考え方は「平均初当たり確率」と「平均連チャン数」を上げることです。

でも、「おすわり一発狙い」での立ち回りでは、誰もが「いかに初当たりを引けるか」という部分に目がいきがちです。

つまりは「平均初当たり確率」ばかりに目がいきがちだということですが、「おすわり一発狙い」での立ち回りで、10 台に 1 台大当たりを決めることが出来れば上出来だと思わなくてははいけません。

例えば 1 台に平均 1,000 円使うとして、20 回転するとしましょう。

とすると、10 台で 200 回転になりますから、このペースで大当たりを引くことが出来れば「平均初当たり確率」は 1/200 になります。

この 1/200 の数字というのはかなり優秀な数字であり、一ヶ月単位でもそう簡単に出るものではありません。

現実的には 1/250~1/300 の間くらいで推移すると思っていいでしょう。

もちろんこれは打つ機種の基本スペックが 1/300~1/399 の機種、つまり通常のミドルスペックやマックスタイプの台だけを打った場合のことです。

パチンコは平均初当たり確率が 1/250~1/300 の数字をキープすることができれば十分勝てるギャンブルなので、あまり神経質にならずに淡々と日々実践することが大切です。

ただ、留意してほしいのは、10 台に 1 台大当たりを引ければ上出来ということは、20 台打っても 30 台打っても大当たりを引けないこともあり得るということです。

これは単純な確率の話でもあり、多くの試行回数で確率は収束しても、短期では確率にバラつきが出るという数学的な問題でもあります。

実際、私の実践経験でも面白いようにおすわり一発が決まる日もあれば、いくら打っても当たらない日ということもあります。

なので大事なことは、大当たりを引けないからといってムキにならず、頭に血が登って「大当たりを引くまでは意地でも帰らない！」というような精神状態に陥らないことです。

【一つのホールでの投資金額は平均 5,000 円程度がベター】

おすわり一発狙いでの立ち回りにおいて、一番の落とし穴が上にも書いた「20 台打っても 30 台打っても大当たりを引けない（おすわり一発ハマリとでも言いましょうか）」という状況です。

でもこれも、実は一つのルールを作ることによって解決できます。

私の場合、一つのホールでの投資額を平均 5,000 円程度に抑えるということを意識するようにしているので、この落とし穴にはまることはまずありません。

もちろん結果としてこの「おすわり一発ハマリ」になってしまうということはありませんが、少なくともそれが精神に影響することは無いです。

というのは、まず一軒目のホールに入り、「このホール、今日は勝負できる機種があるな・・・」という場合に初めてお金を使うわけで、その場合でも打つのはその機種で 3 台程度までです。

実際に 500 円～1,000 円程度打ってみて、そこから追加投資するかどうかを判断するのですが、見込みがあるようなら追加投資をするので、展開によってはそのホールで 1 万円使う場合もあります。

しかし、1,000 円だけ打ってそのホールを出ることもあるし、1 台も打たずにホールを出してしまうということもありますし、またあつてしかるべきです。

そういうホールごとの状況によって投資する金額にもメリハリが出てくるので、平均すると 5,000 円程度になるのです。

そして私の場合は 1 日で回れるホールが 2～3 軒までなので、いくらひどくても一日の負けは最高でも 1 万 5 千円程度までに抑えられます。

このように、私が取べき行動というのは決まっています、その結果負けてもマイナス収支の上限は自動的に決められてしまうのです。

そして、やるべき行動を取った結果に負けたのであれば、それは負けを受け入れることが出来るし、負けの上限も決まっているので心がブレることはありません。また次の実践で取り戻せばいいだけですから。

また、この5,000円という基準についても、私の過去の膨大な実践データを分析して得た結果から求めた数字であり、決して適当に決めたわけではありません。

そのホールで5台打ってもおすわり一発が決まらない日というのは、10台、20台打っても大当たりは引けないものです。

これは過去の実践データを見てみると、本当に何度もそういう状況があり、逆ににおすわり一発が決まる日というのはホールに入って1台目とか、あるいは3台目以内に大当たりを引くことが圧倒的に多いのです。

これを「確率の偏り」と思うか「ホールの設定」と思うか、あるいは単なる「ツキの偏り」と思うかは人によって違うでしょう。

でも、私は少なくとも「確率の偏り」だけとは考えないようにしています。

「確率の偏り」と一言で済ませてしまうのは簡単ですが、それで話を済ませてしまう人というのは危険ですし、ギャンブルの本質というものをよく理解していないと思います。

「確率の偏り」のみに固執してしまえば、それはボーダー理論者のように数をこなせば収束するとばかりに、際限なくお金を使ってしまいかねません。

そして精も魂も尽き果て、もはや正常な精神を維持することさえ難しくなってしまうでしょう。

そうではなく、パチンコに限らずギャンブルというのは、負けをいかに許容できるかというのが、もっとも大事であり基本的なことです。

日が変われば気分も変わるし、設定というものが存在するのであればそれも変わってしまうでしょう。

そして、ツキだって変わるはずですよ。

パチンコは「勝ち」に拘るよりも、2日に一度はやって来る「負け」をどういう気持ちで迎えるかの方が実は大事であり、また難しいのです。

そして、この「おすわり一発狙い」での立ち回りは、1台に狙いを絞って長時間勝負・・・というものではないので、1台に必要以上に固執することもなく、そういう意味でも少ないリスクで立ち回ることが出来るのです。

【おすわり一発狙いは大当たり終了後即ヤメが原則】

おすわり一発狙いでの立ち回りの特徴として、1台を長時間打つ場合と大きく違うところがあります。

それは、1台を長時間打つ場合は、その日1日の台の調子を予想することに対して、おすわり一発狙いでは、その瞬間での波を捉えるというところなのです。

例えば次のスランプグラフでは、途中出では飲まれての繰り返しがあり、最終的には勝てる台となっています。



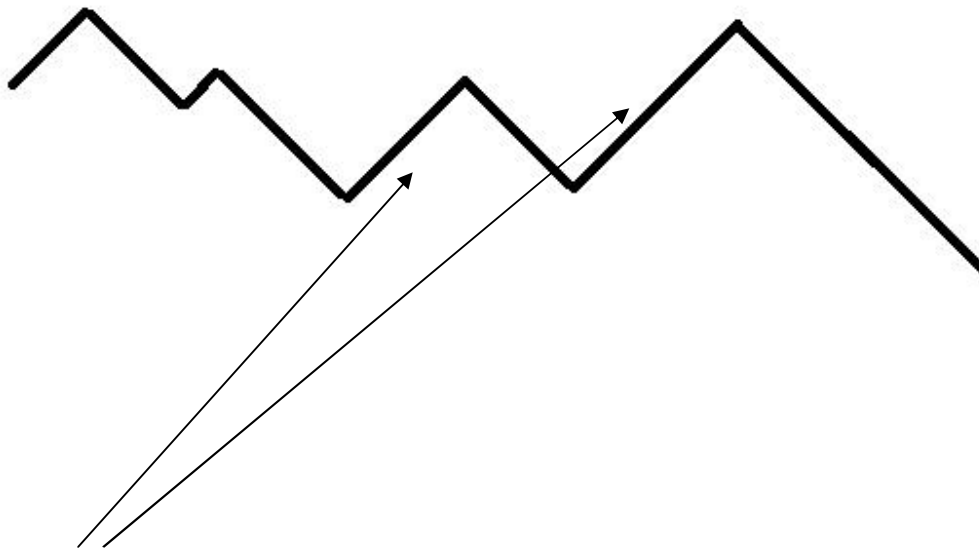
例えば長時間での実践では、自分の選んだ台を信じて、根気強く波が上向くまで我慢のパチンコを打つことも必要となってくるでしょう。

そしてこういう展開になってこそ、換金差のあるホールでの実践での持ち玉遊技が有利に働くとも言えます。

では、おすわり一発狙いの場合はどうでしょうか？

おすわり一発狙いは、たとえその日1日の波がそんなに良くないとしても、瞬間的に台の動きが活発になる時間を狙って打つという打法です。

例えば次の図を見て下さい。



このポイントのように、例え1日単位で見れば遊び台、回収台だとしても、1日の内で台の動きが活発になる時間帯というのが何度かはあるものです。そのおいしい部分だけを頂いてサッと即ヤメするのが、おすわり一発狙いの立ち回りでの醍醐味だと言えます。

私の場合、近隣に等価交換店が無いので3円交換のホールで実践することがほとんどですが、それでもおすわり一発を引いた後は即ヤメすることがほとんどです。

たまに単発当たりが来た時などは、時短中の動きや周囲の出玉状況などを観察し、見込みがあると判断した場合は1箱以内での引き戻しを狙って勝負することもあります。それでもほとんどの場合は即ヤメして換金します。

この行動というのは、私が通っているホールは等価交換ではないため、常に現金での投資ということになりますから条件としては悪いです。

でも私は、「単発が来て、時短での引き戻しも無かった」という事実を一番優先に考えるようにしています。

もしその台が放出周期に入っているとか、そのシマ全体が放出モードになっているのであれば、そもそも初当たりが単発で終わってしまうことは少ないものです。

単発で終了してしまうというのは、回収モードである場合にもっとも多く見られます。

例えば午後からホールに入り、「このシマは全然出てないなあ・・・」と思って各台の上に設置されてあるデータランプを見てみると、本日の大当たり回数が1回とか2回の台ばかり・・・という事はよくあります。

そして、そんな時に幸運にもおすわり一発が決まっても、やはり単発か1セットで終わってしまうものです。

それでも、単発とはいえ、即ヤメして換金すれば4,000円～5,000円ほどにはなるのですからバカにはできません。

残念ながら読みが外れて連チャンしてくれず、単発で終了してしまっても、その出玉がトータル収支に大きく貢献してくれていることが、収支表を付けていけばよくわかります。

あと、大当たり終了後に即ヤメする長所として、ヤメ時がはっきりして迷うことがないということが挙げられます。

パチンコを打つ上で一番難しいのがヤメ時です。

人間は感情を持った生き物ですから、どうしても、「もしかしたら、また大当たりが来るかもしれない」という期待を捨て切れません。

結果、1番いいヤメ時を見誤ってしまいます。

パチンコを打つ上で、迷いの生じる部分は極力削らないといけません。

迷いとか根拠のない期待などの感情は、トータル収支を大きく下げる結果となるばかりか、パチンコに対する依存心までも強めてしまいます。

でも、はなから大当たり終了後に即ヤメすると決めていけば、そもそも迷いようがありません。

常に冷静な精神状態をキープするためにも即ヤメすることは良いことですし、詳細な実践データを付けている場合などは、常に現金投資の状態でのデータが蓄積されるわけですから、データ自体にも信憑性が加わります。

その日のホールが明らかに開放日で、その後も出る可能性が高いと思えば、持ち玉勝負で継続して打つことも悪くはないですが、そんな日など、台所事情の厳しい今の時代、そうあるものではありません。

そして即ヤメせずにダラダラ打つことの問題は、“迷いが生じる”ことであり、「1箱くらい打ってみて様子を見てみよう・・・」というのは、その時点で迷いが出ている証拠です。

様子を見るのであれば時短中の動きだけで十分ですし、様子を見るために4~5千円分もの出玉を使うのは、現金なら絶対にしないでしょう。その時点でもう、「おすわり一発狙い」での立ち回りではなくなっていることがわかります。

【おすわり一発狙いは連チャンで勝つ】

「おすわり一発での大当たりは連チャンしない」ということをよく耳にします。実際、私もホルコン攻略の実践検証をしている時期などは、連チャンしないことを自身の過去のブログにもよく書いていました。

大当たりは引けるけれども、連チャンしない。だからホルコン攻略は思ったほど稼げない・・・というのが当時の私のホルコン攻略に対する印象でした。

でも、今思うとおすわり一発での大当たりが連チャンしないのではなく、連チャンするであろう台を狙っていなかっただけということが分かりました。

そもそも「おすわり一発狙い」というのは、いかにおすわり一発を引くことが出来るかということ誰かが考えます。言い換えれば、「平均初当たり確率」をいかに高い数字でキープできるかということに目が行きがちだということですね。

それはそうです。だっておすわり一発狙いなのですから。

けど、それだけでは50点です。

私が何度も言っているように、パチンコは「平均初当たり確率」と「平均連チャン数」の両方の数字を意識して打たないと安定して勝ち続けることは出来ません。

いや、どちらかという「平均初当たり確率」よりも「平均連チャン数」の方がパチンコで勝つためには大事なのです。

おすわり一発狙いでの立ち回りでは、私はほとんどの場合に即ヤメすると上で書きましたが、それでも十分にパチンコは勝てます。その根拠こそが連チャンなのです。

今のパチンコは、一部の特殊なスペックを除き、ほとんどの機種で確変と時短中の引き戻しによる連チャンが期待できます。この確変と時短機能で、1回大当たりを引けば5連チャンすることもあるし、9連チャン、10連チャン、場合によっては20連チャンくらいすることもあります。

“パチンコは連チャンで勝つ”とは私が常々言っていることですが、この連チャンを得るためだけに、月の半分近くの日数をパチンコ店に通っていると言ってもいいかもしれません。それくらい、パチンコというのは「平均連チャン数」が勝敗を左右するものなのです。

ここの部分は本当に大事なので覚えておいて欲しいのですが、パチンコは連チャンが来なければ勝てないのです。

極端な言い方をすれば、連チャンに天井はありません。10連チャンするときもあれば、もしかしたら20連チャンする可能性も0ではないのです。つまり勝ち額に上限は無く、2万円勝つ時もあれば、5万円、10万円勝つ時だってあります。

一方、負け額の上限は自分で調整することが可能なのですから、それ以上負けることはありません。私の場合ですと、先ほども書いたように1万5千円くらいがせいぜいでしょう。

例えば月に15日間パチンコを打ったとして、これを日々の収支結果に反映させると、以下のような感じになります。

1 日目 -17,500 円
2 日目 +80,900 円
3 日目 +5,700 円
4 日目 +30,600 円
5 日目 +6,400 円
6 日目 -7,000 円
7 日目 +33,800 円
8 日目 -13,000 円
9 日目 +39,500 円
10 日目 +13,400 円
11 日目 +19,600 円
12 日目 -5,000 円
13 日目 -600 円
14 日目 +9,300 円
15 日目 +2,400 円

以上、10 勝 5 敗
トータル収支・・・+198,500 円

これは実際に私のおすわり一発狙いでの実践結果から 15 日間分を抜き出したものです。

この中で、3 万円以上の大勝ちをしたのは 4 日だけです。
そしてその 4 日分の勝ち額を合計すると+184,800 円となり、ほぼトータル収支分の金額になります。

つまり、15 日間の実践において、トータル収支に貢献しているのは 4 日間だけであり、その他の日は勝ったり負けたりを繰り返しています。

このようにおすわり一発狙いでのパチンコでは、たまに来る大連チャンのために、毎日ホールに通っていると言っても過言ではありません。

また裏を返すと、この例では 15 日間のうち 11 日間はそこそこの勝ち、あるいはそこそこの負けを認めて、潔く帰る勇気が必要だということです。

大当たりを引いて、それが単発で終わってもいいんです。
確変引いて 2 連チャンしなくても全然 OK です。

今のパチンコの本質を知らない人は、単発を引いたら、次の連チャンを期待して、持ち玉が無くなるまで無条件で勝負してしまいます。

ドル箱1箱を両替しても、仕方がないですか？
いえいえ、ドル箱1箱で十分じゃないですか！
少なくとも今日は負けなかった、あるいは今日は3千円の負けで済んだのですから。
また次回、勝負したらいいのです。

3連チャンしたら、とりあえず1箱分打って様子を見ますか？
もったいない！1箱分の稼ぎを捨てるのですか？
長い目で見れば大きな損失です。
今日は7千円の勝ちでよかったじゃないですか。
勝つときは、イヤでも連チャンして勝てるのですから。

そして、負ける時はどんなに頑張っても負ける。
それがパチンコというギャンブルなのです。

【おすわり一発狙いは等価交換店、ミドルスペック以上の機種で】

おすわり一発狙いでの立ち回りでは現金での投資が基本となりますし、大当たり終了後は即ヤメが原則になると書きました。
ということは、ホールの経営形態としては等価交換店での実践がベストということになります。

また、おすわり一発狙いでの立ち回りでは、たまに来る大きな連チャンがトータル収支に大きく貢献するとも書きました。
つまりそういう意味でも、ドル箱1箱の交換価値の高い等価交換店がもっとも適しているということになります。

狙う機種についてですが、やはり一撃出玉が期待できるミドルスペック～マックスタイプの機種を対象とするのがベストです。
そういった機種だけを打っていくことによって、たまに来る連チャンで収支を上げていくというのがおすわり一発狙いでの勝てる根拠なのですから。

以上、ホールの換金率にしても対象機種にしても、おすわり一発狙いでの立ち回り

では、長時間での実践とは全く正反対になるのが面白いところです。

戦法が変われば戦術も変わる。

考えてみれば当たり前のことかもしれませんが、実際にそこまで考えてパチンコを打っている人というのは少ないのではないのでしょうか？

パチンコでの勝ち組と負け組の差は、案外こういうわずかな違いだけなのかもしれませんね。

【特別実践レポート】おすわり一発実験室～谷村ひとし氏に挑戦

ここから書く内容は、以前に私が実際に“おすわり一発狙い”での立ち回りを実践し、その結果を分析してまとめたレポートです。

少し古い実践記録ではありますが、“おすわり一発狙い”をマスターする上において、非常に有用なレポートとなっていますので、ぜひ参考にしてみてください。

パチンコでの1つの立ち回りである「おすわり一発狙い」ですが、この「おすわり一発」という言葉は、もともとパチンコ漫画家の「谷村ひとし先生」が作った言葉だったと思います。

彼はこの一貫した「おすわり一発狙い」での立ち回りで、パチンコでの生涯収支だけでこれまでにプラス6千万円以上という驚異的な成績を残しています。

まあ、彼のことを信じる、信じないはその人の勝手だと思いますが、パチンコ漫画界においてあれだけ長い間トップの座に君臨し続けるというのは、やはりそれが本当のことだからだと私は思うのです。(パチンコ漫画誌の表紙はほとんど全てが彼の絵になっていて、かつ一番初めに彼の漫画が載っている。)

といっても、いくら口で「彼は本物だ！」言ったところで、それを実戦で証明しなければ意味がありません。

というわけで、私は谷村ひとし先生に挑戦することにしました！

彼が正真正銘のホンモノであるとして、その勝負強さの秘密はどこにあるのか？
釘を全く無視した立ち回りで、なぜあれほど勝ち続けることができるのか？

いわゆる「オカルト」と比喻される彼のパチンコにも、突き詰めると「理論」というものが見えてくる、と私は思います。

そここのところを一度、徹底的に掘り下げてみたいと私は以前からずっと思っていました。

そんなわけで、彼と全く同じような立ち回りをして、はたして勝てるかどうかという実験を、しばらくやってみたいと思います。
立ち回り方法はいたって簡単で、谷村ひとし先生の立ち回りをそのまま真似します。

ちなみに彼の立ち回りというのは、私は全部把握しています。

何月何日の何時に、どの台をいくら打ったか。
そしてその台は、本日の大当たりが何回で、何回転から何回転まで打ち、いくらお金を投資したかまで、全てわかっています。

これは私が彼の携帯サイトの有料会員になっているからわかるのですが、それにしても自分の打ったデータをここまで詳細に記録し、さらにそのデータを堂々と公開している谷村ひとし先生は本当に凄いです。

あれだけ多くのパチンコ雑誌に連載しながら、毎日のように、しかも長時間に渡ってパチンコを打ち続ける彼の私生活は、とうてい常識を逸しています。
いったい彼はいつ寝ているのか？と本気で思います。

まあ、それはともかく彼の立ち回り方法の特徴を箇条書きで挙げてみますと・・・。

- ・1台につき、500円～1,000円しか打たない。(動きが良ければ追加投資するが、それでも1台に2,000円を越えて打つことは稀。)
- ・ホールを何軒もハシゴする。
- ・大当たりを引いた後は、持ち玉でそんなに粘らずに換金する。
- ・等価交換店での実践が圧倒的に多い。
- ・だいたい打つ機種は決めている。

と、まあこんな感じなのですが、これをそっくりそのまま真似して、まずは打ってみようと思います。

もちろん、それだけで勝てるようになるとは思っていませんが、あとは実践したデータを見て反省し、改良と実践を繰り返しながら、徐々に彼と同じくらいのレベルまで持っていければいいかな・・・と思っています。

前置きが長くなりましたが、それでは実践結果を書きます。

【実践1日目】谷村ひとし先生に挑戦！初実践

午後12時からの実践。

A店

1台目～4台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

- 1 台目、大当たり 4 回、85 回転の台、1,000 円打って 109 回転でやめ。
- 2 台目、大当たり 1 回、112 回転の台、1,000 円打って 136 回転でやめ。
- 3 台目、大当たり 0 回、211 回転の台、1,000 円打って 232 回転でやめ。
- 4 台目、大当たり 3 回、475 回転の台、1,000 円打って 494 回転でやめ。

5 台目は「CR 銀と金」。

大当たり 1 回、84 回転の台、2,000 円打って 129 回転でやめ。

続いて B 店に移動。

1 台目～3 台目は「CR 牙狼」。

- 1 台目、大当たり 3 回、159 回転の台、2,000 円打って 203 回転でやめ。
- 2 台目、大当たり 0 回、357 回転の台、1,000 円打って 378 回転でやめ。
- 3 台目、大当たり 0 回、497 回転の台、1,000 円打って 510 回転でやめ。

4 台目～7 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

- 4 台目、大当たり 0 回、477 回転の台、1,000 円打って 499 回転でやめ。
- 5 台目、大当たり 1 回、181 回転の台、1,000 円打って 197 回転でやめ。
- 6 台目、大当たり 0 回、269 回転の台、1,500 円打って 302 回転でやめ。
- 7 台目、大当たり 0 回、337 回転の台、1,500 円打って 375 回転でやめ。

続いて C 店に移動。

1 台目～5 台目は「CR 牙狼」。

1 台目、大当たり 0 回、521 回転の台、1,000 円打って 540 回転で単発大当たり。
引き続き持ち玉を全部打ち込み、大当たりを引けずに 117 回転でやめ。

- 2 台目、大当たり 0 回、787 回転の台、1,000 円打って 808 回転でやめ。
- 3 台目、大当たり 1 回、691 回転の台、1,000 円打って 713 回転でやめ。
- 4 台目、大当たり 0 回、646 回転の台、2,000 円打って 689 回転でやめ。
- 5 台目、大当たり 12 回、14 回転の台、500 円打って 15 回転でやめ。

6 台目～7 台目は「CR サブマリン 707R」。

- 6 台目、大当たり 12 回、271 回転の台、3,000 円打って 340 回転でやめ。
- 7 台目、大当たり 0 回、724 回転の台、1,000 円打って 743 回転でやめ。

8台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

大当たり 9 回、325 回転の台、500 円打って 334 回転で大当たり 2 連チャン (14R ×2)。

ST70 回転スルー後、95 回転でやめ。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・665 回転

総初当たり数・・・2 回

総当たり数・・・3 回

平均連チャン数・・・1.5 回

初当たり確率・・・332.5 分の 1

総投資金額・・・25,000 円

総回収金額・・・7,100 円

収支・・・-17,900 円

この日の感想として、A 店は全体的に活気が無かったです。

ただ、「CR 銀と金」のシマだけは新台だけに活気があったですね。(数台が大当たり中のランプ点滅)

座ってすぐにスーパーリーチも来ましたし、なんだか賑やかな台だという印象でした。

B 店は全く活気無しでした。

打っていても熱い演出は来ず、大当たりを引ける気がしませんでした。

稼働率と大当たりにはなにか関連性があるのかもしれませんが、今の段階では判断できません。

C 店は稼働率の良いホールだけに活気があって賑やかでした。

8 台中 2 台でオスイチに成功し、その内容は座って 19 回転目と 9 回転目で大当たりです。

大当たりを引く時というのは、20 回転以内で引くことが多いような気がします。

ということは、1 台に千円以上使う必要が無いのではないか？という推測もできますが、それも今はまだ判断するには早すぎます。

もっと多くの実践を繰り返し、ちゃんとした数字で見ないと判断できません。

ともあれ、この日は2回大当たりを引くことができたので、負けはしましたがよしとします。

連チャンが伸びなかったのでマイナス収支になったのであり、大当たりさえそこそこの確率で引けていれば、そのうち収支はプラスになるでしょうから。

【実践2日目】ノーヒットに終わる

前日に続いて谷村ひとし先生の真似をして、「おすわり一発狙い」で立ち回ってきました。

この立ち回り方法というのはストレスがかからなくて良いのですが、せわしないです。

なんせ、今日は7店舗も回ったので・・・。

さて、昼過ぎに自宅を出て、まず地下鉄に乗って繁華街へと行きました。

この繁華街はマルハンをはじめ、地元のチェーン店が何軒も密集した競合地域です。平日の昼間とはいえ、どのホールも空席が無いほどの盛況ぶり。

ただ、この地域でも1軒だけ閑古鳥が鳴いているホールがあります。

以前は開店前から数百人が並ぶくらいの超人気の大規模なホールでしたが、今は全く客が入っていません。

なにか悪いウワサでもあったのか、周辺のホールと較べると可哀想なくらい店員もヒマそうです。

こうなってしまうたら、二度と客は帰って来ないのがホール経営の怖いところですが、こんな繁華街のど真ん中の一等地でこれじゃあ、経営は赤字もいいところでしょう。

そして1軒目はこのホールに行きました。

台を選ぼうにも、ほとんど全部の台が本日の大当たり回数0回、0回転。

前日と前々日の大当たり回数も0回という有り様。

そんな状況の中、私が打ったのは「CR 一騎当千」です。

この台を打つのは初めてですが、マンガは立ち読みしたことがあります（アキバ系格闘漫画です）。

というか、一騎当千のパチンコ台があることすら知りませんでした・・・。

結果は、大当たり 0 回、44 回転の台、1,000 円打って 66 回転でやめ。
22 回転したので回りは悪くないですが、これ以上打つ気はしません。

その後はこの周辺のホールをほとんど全て回り、1 台に 1,000 円～2,000 円ずつ打っていきました。
結果は以下の通り。

B 店

1 台目「CR 一騎当千」。
大当たり 7 回、79 回転の台、1,000 円打って 100 回転でやめ。

2 台目「あしたのジョー」。
大当たり 0 回、318 回転の台、1,000 円打って 331 回転でやめ。

3 台目「CR 牙狼」。
大当たり 0 回、320 回転の台、1,000 円打って 335 回転でやめ。

4 台目～5 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。
4 台目、大当たり 0 回、425 回転の台、2,000 円打って 468 回転でやめ。
5 台目、大当たり 0 回、252 回転の台、1,000 円打って 276 回転でやめ。

続いて C 店に移動。

1 台目～2 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。
1 台目、大当たり 1 回、119 回転の台、1,000 円打って 141 回転でやめ。
2 台目、大当たり 0 回、505 回転の台、2,000 円打って 554 回転でやめ。

3 台目～4 台目は「あしたのジョー」。
3 台目、大当たり 0 回、199 回転の台、1,000 円打って 215 回転でやめ。
4 台目、大当たり 3 回、242 回転の台、1,000 円打って 269 回転でやめ。

続いて D 店に移動。

1 台目～3 台目は「CR 牙狼」。
1 台目、大当たり 3 回、115 回転の台、1,000 円打って 121 回転でやめ。
2 台目、大当たり 0 回、312 回転の台、1,000 円打って 322 回転でやめ。
3 台目、大当たり 2 回、80 回転の台、1,000 円打って 99 回転でやめ。

4 台目は「CR 花の慶次～愛」。

4 台目、大当たり 5 回、476 回転の台、1,000 円打って 486 回転でやめ。

5 台目～6 台目は「仮面ライダーMAX」。

5 台目、大当たり 7 回、228 回転の台、1,000 円打って 245 回転でやめ。

6 台目、大当たり 5 回、449 回転の台、2,000 円打って 492 回転でやめ。

続いて E 店に移動。

1 台目、「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

大当たり 0 回、243 回転の台、2,000 円打って 307 回転でやめ。

続いて F 店に移動。

1 台目～4 台目は「CR 牙狼」。

1 台目、大当たり 3 回、578 回転の台、1,000 円打って 593 回転でやめ。

2 台目、大当たり 1 回、725 回転の台、3,000 円打って 782 回転でやめ。

3 台目、大当たり 4 回、63 回転の台、2,000 円打って 93 回転でやめ。

4 台目、大当たり 5 回、55 回転の台、2,000 円打って 97 回転でやめ。

5 台目～7 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

5 台目、大当たり 11 回、428 回転の台、1,000 円打って 442 回転でやめ。

6 台目、大当たり 4 回、416 回転の台、1,000 円打って 434 回転でやめ。

7 台目、大当たり 13 回、89 回転の台、2,000 円打って 124 回転でやめ。

続いて G 店に移動。

1～2 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1 台目、大当たり 6 回、687 回転の台、1,000 円打って 717 回転でやめ。

2 台目、大当たり 12 回、276 回転の台、1,000 円打って 314 回転でやめ。

3 台目～5 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

3 台目、大当たり 15 回、431 回転の台、1,000 円打って 460 回転でやめ。

4 台目、大当たり 9 回、176 回転の台、1,000 円打って 194 回転でやめ。

5 台目、大当たり 8 回、567 回転の台、2,000 円打って 587 回転でやめ。

6 台目は「CR 牙狼」。

大当たり 11 回、482 回転の台、1,000 円打って 502 回転でやめ。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・787 回転
総初当たり数・・・0 回
総投資金額・・・39,000 円
総回収金額・・・0 円
収支・・・-39,000 円

打ちも打ったり、結局この日はノーヒットで終了しました。
谷村ひとし先生に挑戦するというこの企画ですが、単に彼が打っている機種と同じ機種を同じように打つというだけでは、やはりなかなか勝つことは難しそうです。一体、彼は何を基準に台選びをしているのでしょうか？
その辺のところを長い時間をかけて、徐々に近づいていきたいと思います。

【実践3日目】ようやく初勝利

今日もおすわり一発狙いでの立ち回りです。
それでは早速、実践結果から。

A 店

1 台目、「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。
大当たり 9 回、278 回転の台、6,000 円打って 408 回転でやめ。

2 台目、「シンデレラボーイ」。
大当たり 2 回、302 回転の台、4,500 円打って 382 回転でやめ。

3 台目～4 台目は「CR 南国育ち」。
3 台目、大当たり 2 回、151 回転の台、1,500 円打って 181 回転でやめ。
4 台目、大当たり 10 回、143 回転の台、1,000 円打って 156 回転で大当たり 9 連チャン。(15R×8、5R×1)

続いて B 店に移動。

1 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。
大当たり 11 回、218 回転の台、2,000 円打って 256 回転でやめ。

2 台目は「CR 蒼天の拳」。
大当たり 9 回、320 回転の台、2,000 円打って 392 回転でやめ。

3 台目～4 台目は「CR 牙狼」。
3 台目、大当たり 2 回、138 回転の台、2,000 円打って 178 回転でやめ。
4 台目、大当たり 10 回、406 回転の台、2,000 円打って 448 回転でやめ。

5 台目～6 台目は「CR 美空ひばり」。
5 台目、大当たり 9 回、308 回転の台、3,000 円打って 385 回転でやめ。
6 台目、大当たり 2 回、110 回転の台、500 円打って 114 回転でやめ。

7 台目～12 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。
7 台目、大当たり 9 回、120 回転の台、1,000 円打って 136 回転でやめ。
8 台目、大当たり 2 回、594 回転の台、1,500 円打って 633 回転でやめ。
9 台目、大当たり 3 回、369 回転の台、1,000 円打って 387 回転でやめ。
10 台目、大当たり 13 回、417 回転の台、1,000 円打って 444 回転でやめ。
11 台目、大当たり 6 回、448 回転の台、1,500 円打って 495 回転でやめ。
12 台目、大当たり 10 回、584 回転の台、1,000 円打って 613 回転でやめ。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・702 回転
総初当たり数・・・1 回
総当たり数・・・9 回
平均連チャン数・・・9 回
初当たり確率・・・702 分の 1
総投資金額・・・31,500 円
総回収金額・・・36,900 円
収支・・・+5,400 円

1 台目と 2 台目では、つい多くの投資をしてしまいました。
ちゃんとルール通りやらねば！

ちなみに今日は「CR 南国育ち」でおすわり一発を引くことに成功しました。

この日はまだ早い段階でのヒットで、しかも十分な出玉を獲得できたので、いつもの私ならこの時点で帰宅していたでしょう。

この時点で 25,000 円ほどのプラス収支が出ていたので。

でもおすわり一発実験はとにかく数をこなさないとデータが集まらないし、その後もホールを変えて実践を続けました。

しかしそれ以後は大当たりを引けず、結局この日の収支はちょい勝ちに落ち着きました。

【実践4日目】今日もノーヒット

おすわり一発実験、4日目の実践結果です。

今日はあまり時間が無かったため、1つのホールでの実践になります。

1台目～7台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1台目、大当たり 0 回、255 回転の台、500 円打って 262 回転でやめ。

2台目、大当たり 0 回、145 回転の台、500 円打って 158 回転でやめ。

3台目、大当たり 0 回、172 回転の台、1,000 円打って 196 回転でやめ。

4台目、大当たり 0 回、203 回転の台、1,000 円打って 222 回転でやめ。

5台目、大当たり 2 回、247 回転の台、1,000 円打って 282 回転でやめ。

6台目、大当たり 0 回、423 回転の台、500 円打って 437 回転でやめ。

7台目、大当たり 0 回、373 回転の台、1,500 円打って 419 回転でやめ。

8台目は「CR 宇宙戦艦ヤマト 3」。

大当たり 0 回、248 回転の台、500 円打って 260 回転でやめ。

9台目は「あしたのジョー」。

大当たり 8 回、293 回転の台、500 円打って 300 回転でやめ。

10台目は「CR 北斗の拳ラオウ」。

大当たり 0 回、631 回転の台、500 円打って 639 回転でやめ。

11台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

大当たり 4 回、141 回転の台、1,500 円打って 174 回転でやめ。

12 台目は「CR ゴーストバスターズ」。
大当たり 1 回、64 回転の台、500 円打って 73 回転でやめ。

13 台目～14 台目は「CR 花の慶次～愛」。
13 台目、大当たり 2 回、682 回転の台、500 円打って 701 回転でやめ。
14 台目、大当たり 0 回、295 回転の台、500 円打って 300 回転でやめ。

15 台目は「CR 氷川きよし」。
大当たり 0 回、80 回転の台、500 円打って 86 回転でやめ。

16 台目は「CR ドラゴンゲート」。
大当たり 0 回、279 回転の台、500 円打って 285 回転でやめ。

17 台目は「CR 川島なお美の大奥百花繚乱」
大当たり 4 回、377 回転の台、1,000 円打って 398 回転でやめ。

18 台目は「ぱちんこ爽快 美空ひばり 不死鳥伝説」。
大当たり 5 回、331 回転の台、500 円打って 342 回転でやめ。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・295 回転
総初当たり数・・・0 回
総投資金額・・・13,000 円
総回収金額・・・0 円
収支・・・-13,000 円

この日もノーヒットです。
さて、それではここまで 4 日間のトータル成績を見てみます。

【4 日間のトータル実践結果】

通常時の総回転数・・・2449 回転
総初当たり数・・・3 回
総当たり数・・・12 回
平均連チャン数・・・4 回

初当たり確率・・・816.3 分の 1
総投資金額・・・108,500 円
総回収金額・・・44,000 円
収支・・・-64,500 円

結果は散々です。

とくに初当たりを引く確率が際立って低い数字となっているために、これだけのマイナス収支となっています。

ちなみに谷村ひとし先生の場合、初当たり確率はおおむね 250 分の 1 前後で推移していますから、この部分に何か彼なりのノウハウというか、秘密というものがあるのだと思います。

さて、それが設定のようなものを意識しているのか、あるいは別の何かを見ているのか・・・。

とにかく次回の実践に入る前に、彼の実践データをいろんな角度から分析してみようと思っています。

そして来週の実践でのテーマは、「初当たり確率の数字を上げること」になりそうです。

【実践 5 日目】少し希望が見えてきました

今日も前回に引き続き、おすわり一発狙いでの実践です。

ただし、前回までのボロ負けを教訓にして、立ち回り方法を少しばかり変更しています。

どう変更したのかは後で説明しますので、まずは実践結果を見て下さい。

A 店。

1 台目「CR 大海物語スペシャル」。

大当たり 0 回、210 回転の台、1,000 円打って 246 回転でヤメ。

2 台目「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

大当たり 0 回、382 回転の台、1,000 円打って 403 回転でヤメ。

3～4 台目「CR 牙狼」。

3 台目、大当たり 6 回、234 回転の台、1,000 円打って 256 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、186 回転の台、1,500 円打って 212 回転でヤメ。

続いて B 店での実践です。

1～4 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1 台目、大当たり 4 回、277 回転の台、1,000 円打って 300 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 0 回、434 回転の台、1,000 円打って 450 回転でヤメ。

3 台目、大当たり 0 回、382 回転の台、1,500 円打って 408 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、65 回転の台、1,500 円打って 90 回転で大当たり 3 連チャン (2R×1 回含む)。

その後 120 回転でやめて 8,100 円を換金。

5～18 台目は「CR 牙狼」を乱れ打ちしました。

5 台目、大当たり 0 回、200 回転の台、500 円打って 208 回転でヤメ。

6 台目、大当たり 0 回、379 回転の台、500 円打って 389 回転でヤメ。

7 台目、大当たり 0 回、144 回転の台、500 円打って 157 回転でヤメ。

8 台目、大当たり 0 回、30 回転の台、1,500 円打って 55 回転でヤメ。

9 台目、大当たり 0 回、231 回転の台、2,000 円打って 278 回転でヤメ。

10 台目、大当たり 0 回、82 回転の台、500 円打って 93 回転でヤメ。

11 台目、大当たり 0 回、83 回転の台、1,500 円打って 110 回転でヤメ。

12 台目、大当たり 0 回、182 回転の台、1,000 円打って 201 回転でヤメ。

13 台目、大当たり 12 回、60 回転の台、500 円打って 70 回転でヤメ。

14 台目、大当たり 0 回、51 回転の台、500 円打って 58 回転でヤメ。

15 台目、大当たり 0 回、60 回転の台、500 円打って 70 回転でヤメ。

16 台目、大当たり 0 回、100 回転の台、500 円打って 109 回転でヤメ。

17 台目、大当たり 0 回、140 回転の台、1,000 円打って 149 回転でヤメ。

18 台目、大当たり 0 回、303 回転の台、500 円打って 310 回転でヤメ。

19～21 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

19 台目、大当たり 0 回、593 回転の台、500 円打って 603 回転でヤメ。

20 台目、大当たり 0 回、197 回転の台、2,000 円打って 246 回転でヤメ。

21 台目、大当たり 0 回、459 回転の台、500 円打って 461 回転で単発大当たり。

その後 116 回転でやめて 4,100 円を換金。

22～25 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

22 台目、大当たり 0 回、142 回転の台、1,000 円打って 163 回転でヤメ。

23 台目、大当たり 14 回、237 回転の台、500 円打って 243 回転でヤメ。

24 台目、大当たり 0 回、139 回転の台、500 円打って 153 回転でヤメ。
25 台目、大当たり 44 回、278 回転の台、1,000 円打って 302 回転でヤメ。

26～27 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

26 台目、大当たり 6 回、624 回転の台、1,500 円打って 652 回転でヤメ。

27 台目、大当たり 5 回、282 回転の台、1,000 円打って 303 回転でヤメ。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・618 回転

総初当たり数・・・2 回

総当たり数・・・4 回

平均連チャン数・・・2 回

初当たり確率・・・309 分の 1

総投資金額・・・29,500 円

総回収金額・・・12,200 円

収支・・・-17,300 円

さて、この日は 2 回のオスイチを決めることが出来ました。
でも連チャンには恵まれず、マイナスの収支となっています。

では、この日はどういったことを考えて立ち回ったかですが・・・。
まず単純に打つ機種を絞ってみました。

この日はこれだけ多くの機種を打ちましたが、実際に打った機種は「海物語シリーズ」と「牙狼」だけです。

というのは、自分の過去の実践記録を見てみると、オスイチ狙いに合っている機種、合っていない機種が存在することがわかったからです。

例えば「CR 花の慶次」のような、出玉の無い 2 ラウンド当たりがあるような機種などは、オスイチ狙いには向いていないのかもしれませんが。

しかも 2 ラウンド確変を引いた場合など、電サポ無しで潜伏確変の状態を追加投資した挙句に 2 ラウンド通常を引いてしまった・・・などのケースもあったりするからです。

オスイチ狙いでの立ち回りの場合、残念ながら単発当たりが来てしまった場合でも即ヤメして換金する機会が少なくありません。

それでも「チリも積もれば山」で、この単発当たりもバカにできないのです。

さて、今回からは初当たり確率を高めることを目標に実践しているのですが、その部分だけを見ると、今日はまずまずの結果となりました。

この確率をキープすることが出来ればトータルで負けることは無いでしょうし、そのうち大きな連チャンも来てくれると思います。

今後について、少し希望が見えてきた気がします。

【実践6日目】 1日3回のオスイチを達成！

ドンキホーテこと谷村ひとし先生に挑戦する試みは、まだ継続中です。
先週のボロ負けにもめげず、必ず彼の必勝理論を証明してみせる！と気合いだけは充分です。

先週のオスイチ実験では初当たりを引く確率がかなり低かったので、今後のテーマはとにかく初当たりの確率を上げることに決めました。

そのためにこの2~3日は、彼の過去の実践記録と、自分がこれまでに実践してきた生の記録をまとめて、いろいろとシュミレーションをしてみました。

こういった作業を行うことで、今までには見えなかったモノが、客観性のある数字となって見えてくるから不思議です。

では、今日の実践結果を振り返ってみます。

1 軒目のホール。

1~2 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

1 台目、大当たり 0 回、63 回転の台、1,000 円打って 88 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 0 回、81 回転の台、1,000 円打って 112 回転でヤメ。

3~4 台目は「CR 牙狼」。

3 台目、大当たり 4 回、144 回転の台、1,000 円打って 161 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、90 回転の台、500 円打って 104 回転でヤメ。

5 台目「CR 花の慶次~愛」。

大当たり 10 回、118 回転の台、1,000 円打って 141 回転でヤメ。

6～8 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

6 台目、大当たり 3 回、247 回転の台、2,000 円打って 301 回転でヤメ。

7 台目、大当たり 0 回、291 回転の台、1,000 円打って 311 回転でヤメ。

8 台目、大当たり 0 回、55 回転の台、1,500 円打って 85 回転でヤメ。

2 軒目のホール。

1～4 台目は「CR 牙狼」。

1 台目、大当たり 0 回、388 回転の台、500 円打って 398 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 13 回、58 回転の台、500 円打って 63 回転でヤメ。

3 台目、大当たり 0 回、440 回転の台、1,500 円打って 486 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、186 回転の台、1,000 円打って 221 回転でヤメ。

5～8 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

5 台目、大当たり 0 回、495 回転の台、500 円打って 499 回転でヤメ。

6 台目、大当たり 0 回、291 回転の台、1,500 円打って 322 回転でヤメ。

7 台目、大当たり 0 回、382 回転の台、1,500 円打って 424 回転でヤメ。

8 台目、大当たり 12 回、467 回転の台、500 円打って 475 回転で確変大当たりを引き 2 連チャン。

その後 116 回転でやめ、8,200 円を換金。

9～10 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

9 台目、大当たり 3 回、455 回転の台、500 円打って 465 回転でヤメ。

10 台目、大当たり 0 回、310 回転の台、1,000 円打って 328 回転でヤメ。

3 軒目のホール。

1 台目「CR 牙狼」。

大当たり 0 回、556 回転の台、500 円打って 562 回転で大当たりを引き、魔戒チャンス突入で 5 連チャン。

その後 37 回転でやめ、23,100 円を換金。

4 軒目のホール。

1～5 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1 台目、大当たり 11 回、211 回転の台、500 円打って 226 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 0 回、131 回転の台、500 円打って 144 回転でヤメ。

3 台目、大当たり 0 回、760 回転の台、500 円打って 767 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 8 回、809 回転の台、500 円打って 819 回転でヤメ。

5 台目、大当たり 12 回、246 回転の台、500 円打って 250 回転でヤメ。

6～8 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

6 台目、大当たり 0 回、357 回転の台、500 円打って 370 回転でヤメ。

7 台目、大当たり 15 回、155 回転の台、500 円打って 161 回転でヤメ。

8 台目、大当たり 10 回、639 回転の台、1,000 円打って 668 回転で大当たりを引き 3 連チャン (14R×2、16R×1)。

その後 71 回転の ST を含む 132 回転でやめ、9,600 円を換金。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・640 回転

総初当たり数・・・3 回

総当たり数・・・10 回

平均連チャン数・・・3.3 回

初当たり確率・・・213.3 分の 1

総投資金額・・・29,000 円

総回収金額・・・40,900 円

収支・・・+17,900 円

この日は良い感じでオスイチを引くことができ、プラス収支を計上することが出来ました。

この日の立ち回りで気を付けたことは、打つ機種をある程度決めて打ったこと以外に、「よく出ているシマでのみ打つ」ということを意識しました。

ちなみに谷村ひとし先生の立ち回りの特長の 1 つとして、何軒ものホールをハシゴするということがあります。

そして、1 軒のホールだけでそんなに長い時間粘ることは多くありません。

1 台だけ打ってホールを出る・・・なんてこともあるくらいです。(オスイチを引いたり、よく出ているホールでのみ粘る。)

彼のこういった行動は、一体何を意味しているのでしょうか？

もしパチンコがいつも一定の確率で抽選を行っているのであれば、こんな行動をすることに全く意味はありません。

ホール側が釘以外で出玉の調整をすることが出来るとは断言しません。

しかし、例えば稼働率、時間帯などで出玉率が変わるようなことは、可能性として

無いとは言えません。

もし、「よく出しているホール、よく出しているシマ」だけを少額ずつ打っていくスタイルのデータを蓄積し、その結果大当たり確率が向上するのであれば、パチンコの大当たりシステムには何か秘密があるということになります。

なにはともあれ、ここへきて、ようやく結果が出てきたのは嬉しい限りです。もちろん今後も引き続き検証します。

【CR スーパー海物語 IN 沖縄 2】



【CR 牙狼】



【CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜マックス】



【実践7日目】空いた時間でお小遣い稼ぎ

この日もやはりオスイチ狙いでの立ち回りです。

1 軒目。

1 台目「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

大当たり 2 回、321 回転の台、1,000 円打って 348 回転でヤメ。

2～3 台目は「CR 牙狼」。

2 台目、大当たり 0 回、107 回転の台、1,000 円打って 134 回転でヤメ。

3 台目、大当たり 5 回、138 回転の台、1,000 円打って 163 回転でヤメ。

4～6 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

4 台目、大当たり 0 回、122 回転の台、1,000 円打って 148 回転でヤメ。

5 台目、大当たり 0 回、597 回転の台、1,000 円打って 636 回転でヤメ。

6 台目、大当たり 10 回、109 回転の台、500 円打って 117 回転でヤメ。

7～8 台目は「CR エヴァンゲリオン～最後のシ者」。

7 台目、大当たり 0 回、266 回転の台、500 円打って 276 回転でヤメ。

8 台目、大当たり 10 回、109 回転の台、500 円打って 116 回転でヤメ。

1 軒目ではヒット無しで、続いて 2 軒目。

1～2 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1 台目、大当たり 0 回、349 回転の台、500 円打って 366 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 0 回、314 回転の台、500 円打って 320 回転で 6 連チャン (2R 確変を 1 回含む)。

その後時短 100 回転を含む 117 回転でやめ、21,000 円を換金。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・209 回転

総初当たり数・・・1 回

総当たり数・・・6 回

平均連チャン数・・・6 回

初当たり確率・・・209 分の 1

総投資金額・・・7,500 円

総回収金額・・・21,000 円

収支・・・+13,500 円

この日は買い物ついでの実践で、夕方から知人と約束があったので早めに終わりました。

結果的には 1 回のオスイチを決めることに成功し、幸運にも連チャンもしてくれてプラス収支を計上できました。

この日もやはり打つ機種を絞る以外に、よく出ているシマでの実践です。オスイチに対する考え方を变更后からは実際に良い結果が出ています。この状態がキープできれば・・・と願います。

【CR スーパー海物語 IN 沖縄 2】



【実践 8 日目】先週とは雲泥の差です

オスイチ実験、本日の実践結果です。

ようやくオスイチを引くコツが掴めてきたと自分では思うのですが、今日の結果は・・・。

1 軒目。

1～2 台目は「CR 大海物語スペシャル」。

1 台目、大当たり 0 回、252 回転の台、1,000 円打って 272 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 5 回、423 回転の台、1,000 円打って 443 回転でヤメ。

3～6 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

3 台目、大当たり 11 回、147 回転の台、500 円打って 153 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、418 回転の台、500 円打って 430 回転でヤメ。

5 台目、大当たり 9 回、253 回転の台、500 円打って 264 回転でヤメ。

6 台目、大当たり 4 回、362 回転の台、1,500 円打って 403 回転でヤメ。

2 軒目。

1～2 台目は「CR 大海物語スペシャル」。

1 台目、大当たり 6 回、326 回転の台、1,000 円打って 352 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 4 回、455 回転の台、500 円打って 469 回転でヤメ。

3台目は「CR 銀と金」。

大当たり 7 回、128 回転の台、1,000 円打って 161 回転でヤメ。

4台目は「CR 一騎当千」。

大当たり 16 回、41 回転の台、1,000 円打って 65 回転でヤメ。

3 軒目。

1～2 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

1 台目、大当たり 10 回、232 回転の台、1,000 円打って 257 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 6 回、529 回転の台、2,000 円打って 581 回転で大当たり (7R×1)。

71 回転スルーして出玉を全部打ち込み、121 回転でヤメ。

3～4 台目は「CR 牙狼」。

3 台目、大当たり 0 回、131 回転の台、1,000 円打って 153 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、610 回転の台、1,000 円打って 634 回転でヤメ。

5 台目は「あしたのジョー」。

大当たり 9 回、517 回転の台、1,000 円打って 535 回転でヤメ。

6～10 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

6 台目、大当たり 6 回、353 回転の台、500 円打って 357 回転でヤメ。

7 台目、大当たり 9 回、276 回転の台、500 円打って 293 回転でヤメ。

8 台目、大当たり 15 回、114 回転の台、1,500 円打って 141 回転でヤメ。

9 台目、大当たり 5 回、394 回転の台、500 円打って 408 回転でヤメ。

10 台目、大当たり 0 回、456 回転の台、1,000 円打って 477 回転でヤメ。

4 軒目。

1～2 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

1 台目、大当たり 8 回、327 回転の台、1,000 円打って 359 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 9 回、545 回転の台、1,000 円打って 576 回転でヤメ。

3～4 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

3 台目、大当たり 8 回、114 回転の台、500 円打って 121 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 6 回、495 回転の台、500 円打って 505 回転でヤメ。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・561 回転
総初当たり数・・・1 回
総当たり数・・・1 回
平均連チャン数・・・1 回
初当たり確率・・・561 分の 1
総投資金額・・・21,500 円
総回収金額・・・0 円
収支・・・-21,500 円

この日は 1 回だけのオスイチ成功です。
感想としては、どのホールもあまり出しているという雰囲気は無く、なんとなく負けそうな気はしていました。

しかし何も考えずに打っていた先週の実践結果が、トータル大当たり確率 816.3 分の 1 だったのに比べ、打つ機種を絞って出ているシマでのみ実践した今週のトータル大当たり確率が 289.7 分の 1 です。

もう少しシビアに立ち回れば、250 分の 1 レベルまでいく可能性が出てきました。そこまでいくと谷村ひとし先生と同レベルになります。

ただ 1 つだけ言っておきたいのは、谷村ひとし先生でもあれだけ毎日長時間パチンコを打って、月に 5 万円ほどのプラス収支にしかならない時もあるということです。

月に 30 万円以上のプラス収支を出す時も、朝から晩までパチンコを打って、最初の 1 週間の収支はプラスマイナス 0 ということもあるのです。つまり、彼の立ち回りは時給計算にすると、そんなに大した金額にはならないということです。

ただ、その終始一貫した立ち回りをあれだけ長い年月続けているところに彼の凄さがあると私は思います。

私にとっては、彼の立ち回りというのはけっこうキツイと感じる部分もあるので、あと 2 週間くらいは続けようとは思いますが、なるべく早い段階で私なりの結論を出して、次の段階へ行きたいと考えています。

【実践9日目】海物語シリーズで3台のおすわり一発！

オスイチ実験(谷村ひとし先生のおすわり一発検証)も、今回で3週目となります。

ここで一度、今までの実践結果を振り返ってみます。
まず1週目は、とくに何も考えずに谷村ひとし先生と同じようなスタンスで打ちました。
ポイントとしては、

- ・1台につき、500円～1,000円しか打たない。(動きが良ければ追加投資するが、それでも1台に2,000円を越えて打つことは稀。)
- ・ホールを何軒もハシゴする。
- ・大当たりを引いた後は、持ち玉でそんなに粘らずに換金する。
- ・等価交換店での実践が圧倒的に多い。
- ・だいたい打つ機種は決めている。

といったことが挙げられます。

1週目では以上の決め事に従って立ち回りました。(ただし、私の住む地域では等価交換店が少ないので等価交換店での実践はほとんど無し)

要するに出ているホールやシマなどの選定などは全くせず、乱れ打ちに近い感じで打っていったのですが、結果はやはり散々でした。

トータル2449回転させて大当たりを引いたのが3回だけ。

初当たりの大当たり確率は816.3分の1で、この週の収支は-64,500円でした。

この週の反省も踏まえ、次の週ではちょっと工夫を足して立ち回ってみることにしました。

まず1つは機種の選定です。

何でもかんでも打つのではなく、過去の実践のデータからオスイチ狙いに適した機種を中心に打つことにしました。

ポイントとしては出玉の無い2ラウンド当たりが存在するような機種は避け、「海物語シリーズ」や「牙狼」などのシンプルな機種を狙っていきました。

もう1つ意識したのは、よく出ているシマでのみ打つということです。

これは谷村ひとし先生の立ち回りを私なりに仮定付けをしたものなのですが、彼は1つのホールであまり長時間粘るといふことは少ないです。

場合によっては1台だけ打ってホールを出る・・・なんていうこともあるくらいです。(さらに、1台も打たずにホールを出ることもあるらしい)

彼のこういった行動は、どのホールでも同じ機種ならば常に一定の確率で抽選を行っているという業界の定説を暗に否定することになります。
例えばそれが稼働率によって左右されるのか、或いはホール側の意思によって変えられるのかはわかりません。

しかし、「よく出ているホール、よく出ているシマ」を打つということは彼が常に言っていることですし、16年間で累計5千万円以上パチンコだけで収支を上げている彼の実績から裏付けられた言葉です。

そしてその結果は、実際に数字に顕著に表れました。
トータル2028回転させて大当たりを引いたのが7回。
初当たりの大当たり確率は289.7分の1で、この週の収支は-7,400円でした。

収支はマイナスとなってしまいましたが、大当たりを引く確率は格段にアップしています。
また、このマイナス収支は不運にも連チャンに恵まれなかったせいであり、このレベルの大当たり確率をキープしていれば、いずれプラス収支に転じる筈です。

まあ、そんなこんなで前置きが長くなってしまいましたが、今日の実践結果を見えます。

A店。

1台目は「CR 竹内力のムラマサ」。
大当たり10回、72回転の台、500円打って75回転でヤメ。

2台目は「あしたのジョー」。
大当たり0回、138回転の台、500円打って157回転でヤメ。

3台目は「ぱちんこ CR 北斗の拳ラオウ」。
大当たり0回、0回転の台、1,000円打って28回転でヤメ。

4台目は「CR パチンコだよピーナッツ！」
大当たり0回、119回転の台、2,000円打って43回転でヤメ。

5台目～6台目は「CR 牙狼」。

5 台目、大当たり 0 回、273 回転の台、2,000 円打って 316 回転でヤメ。

6 台目、大当たり 0 回、91 回転の台、1,000 円打って 105 回転でヤメ。

B 店。

1 台目～2 台目は「CR スーパー海物語 IN 地中海」。

1 台目、大当たり 0 回、216 回転の台、1,000 円打って 240 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 0 回、157 回転の台、500 円打って 169 回転でヤメ。

3 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

大当たり 0 回、38 回転の台、500 円打って 54 回転でヤメ。

4 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

大当たり 0 回、419 回転の台、1,000 円打って 435 回転でヤメ。

5 台目は「CR 牙狼」。

大当たり 0 回、109 回転の台、500 円打って 123 回転でヤメ。

6 台目は「CR スーパーマンリターンズ」。

大当たり 13 回、163 回転の台、2,000 円打って 210 回転でヤメ。

C 店。

1 台目～2 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

1 台目、大当たり 0 回、97 回転の台、500 円打って 109 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 20 回、289 回転の台、500 円打って 291 回転で大当たり (14 ラウンド×1 回)。

その後 71 回転スルーで 80 回転でヤメ。

3,800 円を換金。

3 台目～5 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

3 台目、大当たり 5 回、253 回転の台、500 円打って 262 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、397 回転の台、500 円打って 403 回転でヤメ。

5 台目、大当たり 3 回、681 回転の台、500 円打って 688 回転でヤメ。

D 店。

1 台目は「CR 牙狼」。

大当たり 14 回、4 回転の台、1,500 円打って 31 回転でヤメ。

2 台目は「CR 竹内力のムラマサ」。
大当たり 4 回、297 回転の台、1,500 円打って 323 回転でヤメ。

3 台目は「CR 大海物語スペシャル」。
大当たり 2 回、487 回転の台、2,000 円打って 543 回転でヤメ。

4 台目～6 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。
4 台目、大当たり 11 回、350 回転の台、1,000 円打って 362 回転で単発大当たり。
その後、時短を含めて 109 回転でヤメ。
4,700 円を換金。

5 台目、大当たり 13 回、398 回転の台、1,000 円打って 416 回転でヤメ。
6 台目、大当たり 19 回、613 回転の台、500 円打って 622 回転で確変大当たり 8 連
チャン。
その後、時短を含めて 130 回転でヤメ。
33,300 円を換金。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・511 回転
総初当たり数・・・3 回
総当たり数・・・10 回
平均連チャン数・・・3.3 回
初当たり確率・・・170.3 分の 1
総投資金額・・・22,500 円
総回収金額・・・41,800 円
収支・・・+19,300 円

今日は新台を含めていろいろと打ってみましたが、結果的におすわり一発を決める
ことができたのはいずれも「海物語シリーズ」でした。

「海物語シリーズ」だけを打っていれば、勝てるものなのかもしれませんね。

【CR スーパー海物語 IN 沖縄2 桜マックス】



【CR スーパー海物語 IN 沖縄2】



【CR スーパー海物語 IN 沖縄 2】



【実践10日目】オスイチは引けても連チャンしてくれません・・・

この日もオスイチ狙いに終始した立ち回りです。
雨が降っていたので、自宅から歩いていける距離の2ホールだけでの実践でした。

A店。

1台目は「CR 竹内力のムラマサ」。
大当たり0回、261回転の台、1,000円打って286回転でヤメ。

2台目は「CR 八代亜紀」。
大当たり0回、385回転の台、1,000円打って402回転でヤメ。

3台目～4台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。
3台目、大当たり0回、639回転の台、500円打って646回転でヤメ。
4台目、大当たり8回、323回転の台、1,500円打って345回転でヤメ。

5台目～6台目は「CR 牙狼」。
5台目、大当たり0回、167回転の台、500円打って182回転でヤメ。
6台目、大当たり0回、15回転の台、1,000円打って34回転でヤメ。

7台目は「仮面ライダーMAX エディション」。
大当たり0回、170回転の台、1,000円打って191回転でヤメ。

8台目～11台目は「CR 大海物語スペシャル」。

8台目、大当たり0回、395回転の台、500円打って403回転でヤメ。

9台目、大当たり2回、273回転の台、500円打って283回転でヤメ。

10台目、大当たり3回、164回転の台、1,500円打って205回転でヤメ。

11台目、大当たり0回、181回転の台、1,000円打って206回転でヤメ。

以上、A店での収支は-10,000円。

続いてB店。

1台目～5台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1台目、大当たり5回、393回転の台、1,000円打って421回転でヤメ。

2台目、大当たり3回、131回転の台、1,000円打って154回転でヤメ。

3台目、大当たり0回、189回転の台、500円打って197回転でヤメ。

4台目、大当たり12回、461回転の台、1,500円打って497回転でヤメ。

5台目、大当たり8回、219回転の台、1,000円打って229回転で確変大当たり6連チャン。

その後124回転でヤメ。

24,200円を換金。

6台目～12台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

6台目、大当たり24回、223回転の台、500円打って232回転でヤメ。

7台目、大当たり0回、80回転の台、500円打って89回転でヤメ。

8台目、大当たり6回、243回転の台、1,500円打って271回転でヤメ。

9台目、大当たり13回、190回転の台、1,000円打って213回転でヤメ。

10台目、大当たり8回、206回転の台、1,000円打って220回転でヤメ。

11台目、大当たり17回、244回転の台、500円打って248回転でヤメ。

12台目、大当たり13回、149回転の台、1,000円打って175回転で大当たり（14ラウンド×1回）。

その後は71回転をスルーし、77回転でヤメ。

3,800円を換金。

B店での収支は+17,000円。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・458 回転
総初当たり数・・・2 回
総当たり数・・・7 回
平均連チャン数・・・3.5 回
初当たり確率・・・229 分の 1
総投資金額・・・21,000 円
総回収金額・・・28,000 円
収支・・・+7,000 円

「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜マックス」では、過去に 5 回も大当たりを引いているのに単発で終わってしまったことが 3 回もあります。
連チャンした時も 3 連チャンが最高という有り様です。

実際に打ってみると「継続率 82%って本当なの？」と疑いたくなるのですが、10 回大当たりを引いて 1 回信じられないくらいの大連チャンをするというプログラムなのかもしれません。

はたしてこういった機種がオスイチ狙いに適しているかどうかは疑問ですが、それでも 231 分の 1 の確率で私は大当たりを引いています。

いずれにしても、これからのパチンコはその機種の特性に応じた立ち回りというものが要求されると思います。

【CR スーパー海物語 IN 沖縄 2】



【CR スーパー海物語 IN 沖縄2 桜マックス】



【実践11日目】桜マックスでようやく連チャンしました

「オスイチ実験」もそろそろ結論を出したいところですが、少なくとも今週いっぱいには頑張っ立ち回るつもりでいます。
義務感で打っているせいか、意外とストレスが溜まります。

それにしても、谷村ひとし先生はよくこんなことを16年間も続けていると思います。
本当に凄い人だと思つづく思いますね。

さて、昨日は2ホールだけ回りました。

まずはA店から。

1台目は「CR 大海物語スペシャル」。
大当たり0回、84回転の台、2,000円打って131回転でヤメ。

2台目は「CR 牙狼」。
大当たり1回、164回転の台、500円打って178回転で単発大当たり。
その後は27回転でやめて4,000円を換金。

3台目～9台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄2」。
3台目、大当たり0回、124回転の台、1,500円打って153回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、130 回転の台、500 円打って 143 回転でヤメ。
5 台目、大当たり 0 回、137 回転の台、500 円打って 150 回転でヤメ。
6 台目、大当たり 2 回、224 回転の台、1,000 円打って 241 回転でヤメ。
7 台目、大当たり 0 回、281 回転の台、500 円打って 291 回転でヤメ。
8 台目、大当たり 2 回、109 回転の台、500 円打って 116 回転でヤメ。
9 台目、大当たり 0 回、275 回転の台、1,000 円打って 297 回転でヤメ。

10 台目～11 台目は「CR 竹内力のムラマサ」。

10 台目、大当たり 1 回、222 回転の台、500 円打って 227 回転でヤメ。
11 台目、大当たり 0 回、360 回転の台、500 円打って 365 回転でヤメ。

12 台目～13 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

12 台目、大当たり 0 回、61 回転の台、500 円打って 77 回転でヤメ。
13 台目、大当たり 0 回、84 回転の台、500 円打って 93 回転でヤメ。

以上、A 店での収支は-6,000 円。
続いて B 店。

1 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

大当たり 12 回、268 回転の台、3,000 円打って 332 回転で大当たりを引き、11 連チャン。(16R×1、14R×5、7R×5)

打ち始めてすぐ、スーパーリーチが頻繁に来たので 3,000 円まで追っかけました。
ちなみにこの台、魚群が 2 回来て 2 回とも外れた後に大当たりが来ました。
その後、71 回転の ST 後、94 回転でやめて 31,400 円を換金。

2 台目～10 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

2 台目、大当たり 10 回、301 回転の台、500 円打って 313 回転でヤメ。
3 台目、大当たり 3 回、616 回転の台、500 円打って 622 回転でヤメ。
4 台目、大当たり 0 回、148 回転の台、500 円打って 153 回転でヤメ。
5 台目、大当たり 3 回、382 回転の台、500 円打って 394 回転でヤメ。
6 台目、大当たり 15 回、275 回転の台、1,000 円打って 293 回転でヤメ。
7 台目、大当たり 5 回、382 回転の台、500 円打って 391 回転でヤメ。
8 台目、大当たり 13 回、563 回転の台、500 円打って 572 回転でヤメ。
9 台目、大当たり 10 回、192 回転の台、500 円打って 200 回転でヤメ。
10 台目、大当たり 6 回、381 回転の台、2,500 円打って 437 回転でヤメ。

以上、B 店での収支は+21,400 円。

【この日の実践結果】

通常時の総回転数・・・456 回転
総初当たり数・・・2 回
総当たり数・・・12 回
平均連チャン数・・・6 回
初当たり確率・・・228 分の 1
総投資金額・・・20,000 円
総回収金額・・・35,400 円
収支・・・+15,400 円

以上、この週は 3 日間実践して 3 連勝することが出来ました。
トータル 1425 回転させて大当たりを引いたのが 7 回。
初当たりの大当たり確率は 203.6 分の 1 で、この週の収支は+41,700 円でした。

ポイントはいたってシンプルなもので、「よく出ているホール、よく出ているシマ」だけを打つということです。
ただ、ここで 1 つ疑問として、「よく出ているホール、よく出ているシマ」だけを打つのであれば、別にオスイチ狙いではなくてもいいのではないのでしょうか？

たしかにその通りだと思いますが、そもそもオスイチ狙いというのは、その台をピンポイントで攻めているということになります。
つまり、1 日のロングスパンで見ると負ける波の台だとしても、ピンポイントで見れば大当たりして数連チャンすることもあります。

逆にその日大爆発するほどの良い波の台でも、その一部の旨みしか得られないという可能性もあるのが「オスイチ狙い」です。

けどそんな良い波の台というのは、そもそもそう簡単に空き台にはなっていないでしょうし、1 日中打って大勝ちできる台というのはシマに 1 台~2 台くらいでしょう。

そういった希少で貴重な台をハイリスク・ハイリターンで狙っていくのはまた別の立ち回りに譲ることにして、オスイチ狙いで立ち回りの醍醐味というのは、なんといっても「低リスクで気軽にストレス無く」収支を積み上げていくことが出来る点ではないでしょうか。

オスイチ狙いでの立ち回りの特長として、1台にわずかのお金しか使わないということがあります。これはリスクを分散させるという効果もあります。

1台に5万円つぎ込んで1000回転させるのも、50台を千円ずつ打っていき計5万円使って1000回転させるのも、どちらも同じ1000回転の5万円です。なら、後者の方が運の振り幅にあまり左右されず、ストレスなく立ち回ることが出来るというものです。

ここで勘違いしないで欲しいのは、オスイチ狙いでの立ち回りが一番優れているということではないということです。

ハイリスクな立ち回りであれば当然ハイリターンを望めますし、ローリスクな立ち回りであればローリターンになるのが自然の摂理というものです。

どちらの立ち回りが向いているというのはその人次第であるし、その人が根っからのギャンブラーで、ハイリスク・ハイリターンを求めるタイプの人であれば、オスイチ狙いでの立ち回りはあまり向かない・・・ということになるかもしれません。

さて・・・。

谷村ひとし先生のことを疑っている人も少なからずいると思いますが、これで彼が本物だということを証明出来たと思うのは気が早いでしょうか？

もう少し実験を続けるかどうかは、迷っています。

【CR 牙狼】



【CR スーパー海物語 IN 沖縄2 桜マックス】



【実践 12~14 日目】 CR 牙狼でオスイチ 15 連チャン！

谷村ひとし先生の「おすわり一発」の秘密を解明する実験も、今週の実践を終えた時点で一旦終わりにしたいと思います。

今回の実験を約1ヶ月間行ってきて、彼のこれまでの驚異的な実績が決して作られたものではなく、誰もが同じように結果を出すことが出来るということがはっきりとわかったからです。

彼と同じレベルの「おすわり一発度」を達成し、そしてキープするコツとありますか、その方法、考え方というのは最後にまとめたいと思いますが、とりあえず今週の実践を3日分まとめて振り返ってみます。

「CR エヴァンゲリヲン～始まりの福音～」の大量導入を前に、今週はどこのホールも回収ムードが漂っていました。こういう時は慎重に立ち回るか、いっそのことパチンコを打たない方が良いかもしれません。

などと言いながら、私はとえば今週はしっかり毎日ホールに通っているのですが、やはりどこのホールも出玉はいまひとつで、過剰投資をしないように気をつけながらの実践となりました。

実践 12 日目の実践結果。

1 軒目のホール。

1 台目～6 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1 台目、大当たり 7 回、584 回転の台、1,000 円打って 618 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 15 回、332 回転の台、500 円打って 345 回転でヤメ。

3 台目、大当たり 1 回、386 回転の台、500 円打って 393 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 6 回、824 回転の台、1,000 円打って 847 回転でヤメ。

5 台目、大当たり 2 回、718 回転の台、1,000 円打って 739 回転でヤメ。

6 台目、大当たり 21 回、153 回転の台、500 円打って 162 回転でヤメ。

2 軒目のホール。

1 台目～5 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1 台目、大当たり 3 回、238 回転の台、500 円打って 246 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 3 回、280 回転の台、1,000 円打って 295 回転でヤメ。

3 台目、大当たり 21 回、218 回転の台、1,000 円打って 238 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 5 回、340 回転の台、1,000 円打って 364 回転でヤメ。

5 台目、大当たり 7 回、319 回転の台、1,500 円打って 358 回転でヤメ。

結果、この日はノーヒットで、-9,500 円で帰宅しました。

ホールの雰囲気は 2 軒とも「出している」という印象はなく、データランプは 600 回転とか 700 回転の台が目立っていました。

初当たりが単発で終了している台も多くあったし、こんな日は長時間の勝負は危険と判断して早めに終えたという形です。

実践 13 日目の実践結果。

1 軒目のホール。

1 台目～4 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1 台目、大当たり 3 回、518 回転の台、500 円打って 534 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 2 回、205 回転の台、1,000 円打って 226 回転でヤメ。

3 台目、大当たり 2 回、375 回転の台、1,000 円打って 396 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 9 回、176 回転の台、1,000 円打って 210 回転でヤメ。

2 軒目のホール。

1 台目～2 台目は「CR 大海物語スペシャル」。

1 台目、大当たり 0 回、120 回転の台、500 円打って 128 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 0 回、758 回転の台、500 円打って 765 回転でヤメ。

3 台目～4 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

3 台目、大当たり 0 回、99 回転の台、1,000 円打って 118 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、64 回転の台、500 円打って 69 回転でヤメ。

3 軒目のホール。

1 台目～4 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1 台目、大当たり 6 回、368 回転の台、500 円打って 389 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 0 回、109 回転の台、2,500 円打って 159 回転でヤメ。

3 台目、大当たり 0 回、397 回転の台、500 円打って 404 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 0 回、96 回転の台、1,000 円打って 125 回転でヤメ。

5 台目は「CR 武神烈伝」。

大当たり 8 回、240 回転の台、1,500 円打って 268 回転でヤメ。

6 台目～7 台目は「CR 花の慶次～愛」。

6 台目、大当たり 0 回、192 回転の台、500 円打って 203 回転でヤメ。

7 台目、大当たり 12 回、111 回転の台、500 円打って 115 回転でヤメ。

8 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 桜 MAX」。

大当たり 3 回、467 回転の台、2,000 円打って 507 回転でヤメ。

4 軒目のホール。

1 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

大当たり 11 回、438 回転の台、500 円打って 441 回転で単発大当たり。

その後、時短を含め 108 回転でやめて 4,400 円を換金。

この日の収支は-11,100 円です。

この日も前日と同じで、4 軒のホールを回るも「出している」という雰囲気は感じられませんでした。

これから導入される「エヴァンゲリオン6」や「北斗の拳～剛拳」の資金を回収するためかもしれません。

よってこの日も単発1回分の出玉を換金してすぐに帰りました。

実践14日目の実践結果。

1軒目のホールは珍しく等価交換店のマルハンでした。

1台目～5台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1台目、大当たり0回、154回転の台、1,000円打って168回転でヤメ。

2台目、大当たり9回、131回転の台、1,000円打って153回転でヤメ。

3台目、大当たり1回、273回転の台、1,000円打って300回転でヤメ。

4台目、大当たり0回、98回転の台、1,000円打って112回転でヤメ。

5台目、大当たり3回、126回転の台、2,000円打って159回転でヤメ。

2軒目のホール。

1台目～4台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1台目、大当たり0回、99回転の台、2,000円打って138回転でヤメ。

2台目、大当たり0回、59回転の台、1,000円打って81回転でヤメ。

3台目、大当たり0回、306回転の台、1,500円打って335回転でヤメ。

4台目、大当たり2回、328回転の台、1,500円打って373回転でヤメ。

5台目は「CR 牙狼」。

大当たり0回、213回転の台、500円打って220回転でヤメ。

3軒目のホール。

1台目～3台目は「CR 牙狼」。

1台目、大当たり0回、786回転の台、500円打って790回転でヤメ。

2台目、大当たり3回、460回転の台、1,000円打って476回転でヤメ。

3台目、大当たり2回、234回転の台、500円打って239回転で大当たりを引き、魔戒チャンスに突入して15連チャン。

その後は23回転でやめて72,400円を換金。

この日の収支は+57,900円です。

3軒目のホールの「CR 牙狼」のシマは、いかにも「出している！」という雰囲気、ドル箱は山積み状態でした。

周りの台を見ても、初当たりをよく引いていましたし、単発で終了することは少なく「魔戒チャンス」に突入してそこそこの連チャンをしていました。私の台も15連チャンまで伸びてくれて、たまにこういう連チャンが来てくれるからこそ、パチンコは勝てるギャンブルだと言えます。

さて、3日間でのトータル投資金額は39,500円、回収額が76,800円、収支はプラス37,300円となりました。

牙狼のたった1回の大当たりで、一気にプラス収支となった形です。

今月頭から実践している谷村ひとし先生のオスイチ研究も、最初の1週目では8万円以上のマイナス収支からスタートしたのが、段々とコツがわかってきて徐々にプラス収支を積み重ね、今日めでたくプラス収支に転じました。

やはり彼は本物ということではないでしょうか？

ちなみに明日は実践無しで、25日に最後の実践をし、今回の実験を終えたいと思います。

【CR スーパー海物語 IN 沖縄 2】



【CR 牙狼】



【最後の実践】そして一ヶ月の実践を終えてのまとめ

谷村ひとし先生と同じレベルのおすわり一発を目指すこの実験も、今回の実践が最後となります。

およそ一か月間、おすわり一発のみに的を絞って立ち回ってきた感想、そしてまとめを書きますので、今回はちょっと長いです。

それではまず昨日の実践結果から。

1 軒目のホール。

1 台目～4 台目は「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」。

1 台目、大当たり 2 回、688 回転の台、500 円打って 702 回転でヤメ。

2 台目、大当たり 9 回、401 回転の台、1,500 円打って 427 回転でヤメ。

3 台目、大当たり 20 回、396 回転の台、1,000 円打って 410 回転でヤメ。

4 台目、大当たり 9 回、481 回転の台、500 円打って 482 回転で確変大当たり 2 連チャン。

時短 100 回転目に再び確変 2 連チャン。

その後は 141 回転でやめて 16,900 円を換金。

この日の収支は+13,400 円です。

この日は買い物ついでに 1 万円を上限に勝負しよう決めていました。

計画としては1ホールに5千円ずつ、2ホールで1万円使おうと思っていました。シマの状況は、ホールの看板台である「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」だけはいつも通り普通に出しているという雰囲気でした。早い段階でオスイチが来てくれてプラス収支となったので、早々に勝ち逃げしました。

【CR スーパー海物語 IN 沖縄 2】



【まとめ】

さて、それではこの1ヶ月間オスイチ狙いだけを実践してきた結果を振り返り、谷村ひとし先生のオスイチの秘密を暴きながら、その考え方とコツを解説してみます。

今月の初めから、私は谷村ひとし先生のマネをして立ち回りをしたのですが、この時はまだ単なる彼のサル真似にすぎませんでした。

ではここで、谷村ひとし先生の立ち回りの特徴を挙げてみます。(ちなみに彼の立ち回りというのは、私は全部把握しています。何月何日の何時に、どの台をいくら打ったか。そしてその台は、本日の大当たりが何回で、何回転から何回転まで打ち、いくらお金を投資したかまで全てわかっています。)

“1台につき、500円～1,000円しか打たない。(動きが良ければ追加投資するが、それでも1台に2,000円を越えて打つことは稀。)”

彼が1台に多くの金額を投資する時というのは、新台を打つ時だけに限られます。それは彼が漫画家という立場であり、新台のデータ収集をしなければならないという義務感から仕方なく過剰投資しているだけであり、新台の場合は他に空き台がないという理由もあります。

そして彼がこのスタンスで打つ場合は、ほとんどが負けています。

彼が本気で収支を上げるために行う立ち回りは、あくまでもオスイチ狙いであり、その場合は1台に500円～1,000円しか打ちません。

ちなみに500円だけ打ってやめる時というのは、500円で3～5回転くらいしか回らない時が多いようです。

逆に1,500円、2,000円と打つ場合は、最初の1,000円で何か良い動き(スーパーリーチやチャンス目、リーチの頻出など)が来た場合が多いようです。

これは私の実践でも全く同じです。

ただし、彼は等価交換店で打つことが多いので、1,000円で平均13回転くらいしかしません。

私の住む地域では等価交換店がほとんど無く、3円交換の店が圧倒的に多いので、1,000円で20回転くらいします。

なので、500円で15回転くらい回ってくれる時もけっこうあり、それでとくに良い動きが来ないときは台移動しますから、私の方が彼よりも1台当たりの投資額は

若干少ないです。

“ホールを何軒もハシゴする。”

彼は1日にホールを何軒もハシゴします。
1つのホールで1台に1,000円だけ使ってホールを出ることもあり、時には1台も打たずにホールを後にすることもあります。
この行動は何を意味しているのでしょうか？

彼は自分の携帯サイトや漫画など、あらゆるところで、1つのホールに固執することのバカバカしさを説いています。
出していないホールで1日中勝負するくらいなら、電車賃やタクシー代を使ってでも出ているホールに行った方が良いということです。

そんな彼もパチンコを覚えたての頃は同じ店に1日中いたといいます。
しかしそんな自分が井の中の蛙であり、もっと凄いホールはいくらでもあるということを知り、以来十数年間今のスタンスを貫き通してパチンコでのトータル収支プラス5,000万円越えを達成しました。

同じ機種であればどれも同じ確率で抽選しているという業界の常識からすれば、ホールを変えることに意味は全く無いはずですが。
この部分についての私の考えについては、後ほど書こうと思います。

“大当たりを引いた後は、持ち玉でそんなに粘らずに換金する。”

彼がオスイチを決めた時、その大当たりが単発で終了してしまった場合は即ヤメして換金することが多いです。
時短終了後20~30回転させて換金することもあり、その時などは換金しても3,000円ほどにしかならないこともあります。

それでも、その台を自分が「見込み無し」と判断すれば、即座に換金することで、実はトータル収支に大きく貢献していると言えます。
たった3,000円を換金しても仕方が無いから全部打ち込むという人が多いと思いますが、パチンコはおよそ4割が単発当たりです。

チリも積もれば山で、長い目で見ると決してバカにできないことはオスイチ・プレイヤーにとっては当たり前のことなのです。

“等価交換店での実践が圧倒的に多い。”

彼の立ち回りというのは現金投資がほとんどの場合を占めますから、等価交換店で打つということは換金差が生じないということなので、もっとも理に適っているとと言えます。

私も本当は等価の店で打ちたいというのが本音ですが、こればかりは地域差があります。私の住む地域には等価の店はほとんど無く、多くは3円交換の店なので仕方ありません。

“だいたい打つ機種は決まっている。”

彼が本気で収支を上げたい時の立ち回りというのは、だいたい打つ機種が決まっています。

ちなみに彼の実践日記の2010年4月～5月を見てみると、「CR 牙狼」が圧倒的に多く、次いで「CR スーパー海物語 IN 沖縄桜マックス」、「CR びっくりパチンコあしたのジョー」、「仮面ライダーMAX エディション」と続きます。

これらの機種は、「CR スーパー海物語 IN 沖縄桜マックス」以外は決して新しい機種ではありません。

とくに一番多く打つ「CR 牙狼」などは、登場してもう1年半以上が経ちます。

しかしこの中でもっとも多く収支を上げているのが「CR 牙狼」で、2ヶ月で約24万円のプラス。

「CR スーパー海物語 IN 沖縄桜マックス」は約18万円のプラス。

「CR びっくりパチンコあしたのジョー」は約9万円のプラス。

「仮面ライダーMAX エディション」は約3万円のプラスです。

(逆に言えば、その他の機種はトータル収支がマイナスであることが多い。)

彼は漫画家という立場から新台も打ちますが、彼の安定した収支を支えているのはこれらの旧台である場合が多く、その「稼げる機種」というのは、実戦記録をこまめに付けているからわかることなのです。

私が実践した1ヶ月間のオスイチ実験でも、後から実戦記録を見てみると、どの機種が収支にもっとも貢献してくれているのかがよくわかります。

ここで重要なのは、この打つべき機種というのは地域によって異なる可能性があるということです。

谷村ひとし先生が「牙狼」、「あしたのジョー」、「仮面ライダーMAX」などをメインに打っているからといって、全国どこでもその機種がオスイチ狙いに適しているとは限りません。

事実、私の実践においては「CR 牙狼」と「CR スーパー海物語 IN 沖縄 2」がもっとも収支に貢献してくれる機種でした。

つまり、そのホールが何の機種を看板台としているか、あるいは稼働率がどうなのかによって判断する必要があるということです。

“初当たり確率は約 250 分の 1、平均連チャン数は約 4 回をキープしている。”

この数字が彼の強さの秘密です。

彼が打つ機種は通常の中ドルスペックと MAX タイプの機種で、甘デジは全く打ちません。

それらの機種の大当たり確率の平均は、おおよそ 360 分の 1 くらいになるでしょう。

にもかかわらず、彼は約 250 分の 1 の初当たり確率をキープしています。

250 分の 1 の確率で大当たりを引くということは、250 回転させて 1 回大当たりを引くということですから、彼が 1 回大当たりを引くためには等価交換で 17,000 円かかるかと仮定しましょう。

そして 1 回の大当たりで得る出玉が 5,500 円だとすると、平均連チャン数が 4 回だから 22,000 円の換金となります。

つまり、1 回初当たりを引けば 5,000 円のプラスになるという計算です。

あとは多少の確率のブレだとか、平均連チャン数の前後によってその月の収支も変わってきますが、おおよそこれくらいの数字が出ることがわかっているからこそ、1 ヶ月単位で見れば必ず勝てる自信があるのです。

“膨大な時間をパチンコに費やす。”

彼は 1 ヶ月間で、もの凄く多くの時間をパチンコに費やします。

通常時の回転数にして、10,000 回転～15,000 回転とかのレベルです。

金額にして毎月 50 万円～70 万円をパチンコに使っているのですから、これはもう相当なものです。

私も今月は週に 3 日～4 日をパチンコでの実践に費やしましたが、それでも通常時の総回転数は 6,800 回転ほどにしかありません。
彼の約半分ほどです。

あれだけ多くの漫画を連載しながら、毎月これだけ多くの時間をパチンコに費やすのですから、そのタフネスぶりは目を見張ります。

しかし逆に言えば、これだけ多くの時間をパチンコに費やさなければ、1 ヶ月に 20 万円とか 30 万円とかのプラス収支を出すことができないから、そうしていると言えるかもしれません。

また、それくらい多くの時間パチンコを打たないと、確率が収束してくれないという理由もあるでしょう。

先ほど上で、「1 回初当たりを引けば 5,000 円のプラスになる。」と書きましたが、では 30 万円勝とうと思えば 60 回もの初当たりを引かなければなりません。
実際、2010 年 5 月の実戦で、彼は 75 回もの初当たりを引いています。

にもかかわらず、連チャンには恵まれずこの月の収支は+12 万 3800 円となっています。

ふつう、毎月これだけ多くの時間をパチンコに費やして、その収支がわずか 12 万円ほどだったら嫌になるでしょう。

それならアルバイトでもした方がよほど確実で健全ですから。

私も今回、1 ヶ月間オスイチ狙いの実験をしていて、こんなことがありました。
序盤で 2 万円以上プラス収支を出し、いつもならその時点で帰宅するところを、とにかく多く打たなければならないということでその後も何台も打ち、結果その日は 5,000 円ほどのプラス収支となってしまいました。

こういう時などは本当に辛くて虚しくて、自分は一体何をやっているんだろうと思います。

谷村ひとし先生の実践記録を見ても、1 週間膨大な時間をパチンコに費やしながら、収支はプラマイ 0 とかがよくありますし、マイナス収支となる時だってあります。

このストレスに耐えることができるところが、彼の強さの秘密だと思いました。

要するに彼の立ち回りというのは、実はボーダー理論とよく似ています。
大当たり確率 250 分の 1、平均連チャン数 4 回の機種をどれだけ長い時間打つことができるかで収支が決まるということです。

さて、ではここからはこれまでの私の実践結果を振り返ってみて、検証してみましよう。

まず 6 月 1 日～4 日までの実践では、ただ単に谷村ひとし先生のサル真似をただだけで、何軒ものホールをハシゴしながらいろんな機種をつまみ食いしていただけです。

そして 6 月 5 日の実践では、過去の実践結果を分析し、オスイチに適した台をメインに打つようにしました。

さらに 6 月 7 日から 6 月末まではずっと同じスタイルでの立ち回りで、要は打つ機種を限定しながら、なおかつ良く出ているホール、良く出ているシマでだけ打つようにしました。

結果を見てみると、6 月 5 日までの実践結果と、6 月 7 日以降の実践結果とでは大きな数字の違いが現れました。

では順番に見ていきましょう。
まずは 6 月 5 日までの実践結果です。

【6 月 5 日までの実践結果】

通常時の総回転数・・・3067 回転
総初当たり数・・・5 回
総当たり数・・・16 回
平均連チャン数・・・3.2 回
初当たり確率・・・613.4 分の 1
総投資金額・・・138,000 円
総回収金額・・・56,200 円
収支・・・-81,800 円

短期間でボロ負けです。

5日間打って1勝4敗、しかも1勝といっても収支はわずか5,400円で、負けた時の金額の方が圧倒的に高額で、いきなり8万円以上のビハインドからのスタートとなりました。

一方、6月7日以降の実践結果を見てみます。

【6月7日以降の実践結果】

通常時の総回転数・・・3776回転
総初当たり数・・・15回
総当たり数・・・66回
平均連チャン数・・・4.4回
初当たり確率・・・251.7分の1
総投資金額・・・158,500円
総回収金額・・・260,800円
収支・・・+102,300円

なんと8万円以上のマイナス収支分を取り返し、プラス収支に転じました。大当たり確率は約250分の1、平均連チャン数も4回を越え、まさに目標通りの数字を残すことが出来ました。ちなみに10日間打って7勝3敗の成績です。

これまでの実践記録を読んでもらえればわかると思いますが、特に何回転の台を狙うだとか、本日の大当たり実績が何回の台を狙うということは意識していません。

まあ、結果的にはその日の大当たり回数が0回の台よりも、大当たり実績がある台の方がよくオスイチが決まっています。しかしそれよりも大事なことは、そのホールが出ているか、出していないか。そのシマが出ているか、出していないかです。

これは台のデータランプを見ればだいたい判断できます。出していない時というのは、現在の回転数が500～700回転、あるいはそれ以上であることが多く、そういう時というのはなかなかオスイチが決まってくれません。

あと、本日の大当たり回数0回が多いとか、大当たり回数1回（つまり単発）で止まっている台が多い日なんかも、やはりオスイチが決まりにくいです。

1つの目安として、そのシマで5千円打ってみて(例えば1台に1,000円×5台)、大当たりが引けなければ、その後もあまり見込みはありません。そしてそういう時というのは台自体がとても静かで、スーパーリーチもほとんど来ることがありません。

また、同じ機種でも通路を挟んで片方はよく出ている、もう片方は全く出していないということもありますし、真ん中の柱のこちらと向こうで出方が全く違うということもあります。

私の場合は、やはり良く出ている方で打つように心掛けました。

あと、例えば1台空き台があって、その左右の台が確変中だったとしたら、私なら迷わず1,000円だけ打ってみます。

こういうケースでは、オスイチが来てくれることがけっこうあるのです。

では、なぜ同じ機種でもホールによって、あるいは時間帯等によって大当たりが引きやすい、引きにくいという現象が起こるのでしょうか？

そもそも、大当たり確率360分の1で収束しなければならない筈なのに、なぜ250分の1をキープするなんて芸当が出来るのでしょうか？

ここからは推測の話になることを断っておいた上で、私の考えを書いてみます。

まず1つの仮定として、「プログラムの波」が考えられます。

例えば大当たり確率が360分の1の機種があったとして、その機種が1日中ずっと同じ360分の1の確率では推移していないのではないかとということです。

ほとんどの時間帯では500分の1の低い確率で動いていて、特定の短い時間帯だけ大当たり確率が大幅にアップすると仮定してみればどうでしょうか。

実際の私の実践では、何も考えずにただ単に1台に500円~1,000円ずつ打っていた場合、大当たり確率は約600分の1でした。

それが、よく出ていると感じる時にだけ打つというスタンスに変えただけで、大当たり確率が250分の1までにアップしたのです。

この結果からすれば、大当たり確率自体に波を持たせているという可能性は十分考えられます。

それからもう1つの仮定として、裏モノの存在ということが挙げられます。

パチンコ業界に裏モノというのは必ず存在し、少し前まではパチスロで50%、パチンコで20%と言われていました。

パチスロの50%という数字はさすがに今ではないでしょうが、問題はパチンコの方です。

この 20%という数字がクセモノで、ホール全体の 2 割の店で裏モノが使われているのか、あるいはほとんどのホールには裏モノの台があつて、台全体の 2 割が例えば設定可能なシマがあるということなのかということです。

例えばホールの看板台であり、固定客も付いている息の長い機種種のシマだけは設定可能な装置を付けておけば、かなり思い通りの出玉コントロールが可能となります。

新台や不人気機種種の台の利益予想がなかなか思うようにならない場合、ある程度の稼働率が常に見込める機種種のシマで設定を調整することができるなら、経営者としてはありがたいことです。

しかし、いくら想像してみたところで、それはあくまでも推測の域を出ないわけですし、考えれば考えるほど深みにハマってしまいます。

パチンコで大事なことは、いかにシンプルに物事を考えるかだと私は思います。実際にある条件で打ってみてデータを集め、それで良い数字が出たのであればそれが真実です。

なぜかという意味の無いことを考えても答えなど出るものではないし、考えるだけ無駄です。

要は、勝つか負けるかが重要なのですから。

最後に、打つべき機種種について書いておきます。

谷村ひとし先生は「牙狼」、「あしたのジョー」、「仮面ライダーMAX」、「海物語 桜MAX」で収支のほとんどを稼いでいます。

私の場合は「牙狼」、「海物語 IN 沖縄 2」、「海物語 桜 MAX」の 3 台が稼ぎ頭で、「あしたのジョー」や「仮面ライダーMAX」では稼げていません。

というのは、私の住む地域では「あしたのジョー」や「仮面ライダーMAX」は全く人気無く、ほとんどが大当たり回数 0 回、0 回転という状態なので、出ているかどうかの判断をする以前の問題なのです。

それでも何台かは試してみましたし、その他の機種なんかも打ってみましたが、オスイチを引くのはいつも「牙狼」、「海物語 IN 沖縄 2」、「海物語 桜 MAX」の 3 機種に絞られます。

どの機種がオスイチ狙いに適しているかは地域差があるでしょうし、まずはいろんな機種を打ってみて、その実践結果を分析するのが一番良い方法だと思います。

ちなみに私の6月7日以降の実践結果では、「牙狼」が大当たり確率165.3分の1、「海物語 IN 沖縄2」が270.1分の1、「海物語 桜 MAX」が134.8分の1という凄い数字が出ています。

この結果を踏まえて、じゃあ来月はこの3機種しか打たないようにすれば、収支はもっと上がる可能性があります。

私は漫画家でもないし、谷村ひとし先生のように勝つか負けるかわからない新台を長時間打つ義務は無いのですから、あるいは彼を越える可能性だって十分にあるわけです。

・・・さて、今回の実験でのまとめは以上です。

私的には谷村ひとし先生のオスイチの秘密を全てオープンにしたつもりなのですが、皆さんはどう思いましたでしょうか？

こればかりは実際にホールに行ってパチンコを打ち、実践結果をデータに付けて分析してみないとピンと来ないかもしれません。

でも、実践結果を記録することで実にいろいろなことが見えてきますので、ぜひやって欲しいと思います。

大市民

大市民の「百戦危うからず！」

<http://www.pachinko1.com>